

## 県内景気動向調査(2022年1-3月実績、4-6月見通し)

## — 県内景気はやや後退している —

株式会社海邦総研(代表取締役社長:新崎勝彦)はこのたび、県内景気動向調査を実施しました。その結果をご報告いたします。

## 【全体概要】

## ■ 現状判断

今期(2022年1-3月)の県内企業の景況判断 BSI は-23.1 で「下降」超。年始から始まったオミクロン株の流行により、期間の大半(1月9日~2月20日)においてまん延防止等重点措置が取られ、あらゆるマインドが低下したことから「**県内景気はやや後退している**」。来期(4-6月)の景況見通し BSI は 4.7 で「上昇」超。重点措置解除の反動があり、県内市場、県外市場の回復を見通す企業が多くなった。

## 【業種別概要】

## ■ 観光関連 [ 重点措置により大きく「下降」超。今後の好材料は多い ]

- 1-3月期の BSI は-41.7 で大きく「下降」超。コロナの制限措置がなかった前期と比較し、重点措置が取られた影響が出ている。ただし、足元の3月には回復が見られる。4-6月期の見通し BSI は 22.9 で「上昇」超。さまざまな好材料がある一方で、今後のレンタカー不足への懸念が大きくなっている。

## ■ 建設・不動産関連 [ 建設・不動産とも「上昇」超、資材高騰で建設見通しは暗い ]

- 1-3月期の BSI は、建設業が 13.1、不動産業等が 6.1 と、両業種とも「上昇」超となった。2021年4-9月の半年間は建築物工事費の前年割れが続いていて、手持ち工事が減少している。原油高騰が資材価格上昇に拍車をかけることが予想され、建設業の4-6月の見通しは-21.3 と大幅に悪化している。

## ■ 卸売・小売、飲食サービス [ 重点措置が影響し、飲食で大幅な「下降」超 ]

- 重点措置の影響により、卸売・小売業の景況判断 BSI は-22.4、飲食サービス業は-71.4 で、共に「下降」超。両業種共に、仕入れ価格の上昇も顕著で、価格転嫁の問題も大きくなっている。コスト高は今後への影響も懸念される。4-6月の見通しは、卸売・小売業は 7.5、飲食サービス業は 21.4 で共に「上昇」超。

## 【雇用】

## ■ 従業員数 [ 不足気味 ]

- 1-3月期の従業員 BSI は 23.6 で「不足気味」超となっている。全体として人手不足になっている中、特に建設業、情報通信業において不足感が強くなっている。

## ■ パート・アルバイト [ 減少 ]

- 1-3月期の臨時・パートの BSI は-3.9 で「減少」超となっている。特に飲食サービス業、旅行・宿泊業で、「減少」幅が大きくなっている。一方で、医療・福祉では「増加」超となっている。

《本調査の問い合わせ先》

株式会社 海邦総研 (担当:地域経済調査部 瀬川、当銘)

〒900-0015 那覇市久茂地 2-9-12-4F TEL:098-869-8724

## 1 県内企業の景況判断 BSI

### ■ 現状と見通し

- 実績(2022年1-3月期)
  - 全体の景況判断 BSI(実績)は、-23.1 で「下降」超
- 見通し(2022年4-6月期)
  - 全体の景況判断 BSI(見通し)は、4.7 で「上昇」超

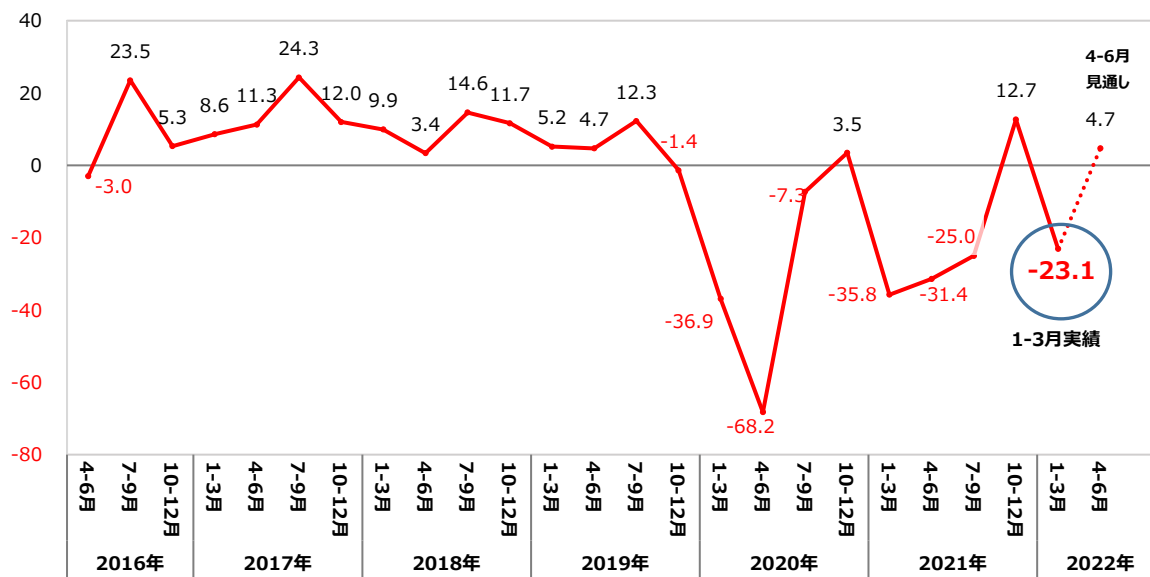
### ■ 主要業種別結果

- 実績(2022年1-3月期)
  - 「上昇」超は、建設業(13.1)、不動産業(6.1)のみ。情報通信業は0.0となっている。
  - 「下降」超は、飲食サービス業(-71.4)、医療・福祉(-43.8)、旅行・宿泊業(-41.7)、製造業(-36.6)、その他のサービス業(-36.0)となっている。
- 見通し(2022年4-6月期)
  - 「上昇」超は医療・福祉(25.0)、不動産業等(24.2)、旅行・宿泊業(22.9)、飲食サービス業(21.4)、卸売・小売業(7.5)、製造業(7.3)となっている。
  - 「下降」超は、建設業(-21.3)、情報通信業(-16.7)、その他のサービス業(-1.2)となっている。

### ■ 企業の景況判断 BSI (前期比「上昇」-「下降」社数構成比)

時期	2021年				2022年		
	1-3月期	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	1-3月期	4-6月期
	実績	実績	実績	実績	(見通し)	実績	(見通し)
企業種別	-35.8	-31.4	-25.0	12.7	10.0	-23.1	4.7
建設業	-25.7	-47.7	-28.8	-9.6	0.0	13.1	-21.3
製造業	-39.5	-12.2	-22.7	11.8	-14.7	-36.6	7.3
情報通信業	5.6	-5.6	-15.8	4.8	23.8	0.0	-16.7
卸売・小売業	-35.1	-28.1	-37.0	11.7	22.1	-22.4	7.5
不動産業等	3.1	-11.6	-6.7	-15.6	9.4	6.1	24.2
旅行・宿泊業	-68.4	-44.2	-25.0	44.1	11.8	-41.7	22.9
飲食サービス業	-66.7	-88.9	-41.2	57.9	10.5	-71.4	21.4
医療・福祉	-44.4	-18.8	-4.8	-4.3	-4.3	-43.8	25.0
その他のサービス業	-35.7	-26.8	-18.8	26.1	15.9	-36.0	-1.2
資本金別							
1000万円未満	-46.2	-34.7	-26.5	19.2	2.0	-26.6	11.0
1000～5000万円未満	-29.2	-33.6	-26.7	5.2	14.7	-17.5	-2.2
5000万～1億円未満	-45.1	-28.6	-18.0	32.0	6.0	-33.3	12.5
1億円以上	-31.3	-10.3	-26.7	16.7	8.3	-25.0	21.4
従業員数別							
10人未満	-30.0	-35.1	-23.7	-1.0	14.1	-16.0	10.0
10～19人	-37.2	-25.9	-28.9	4.7	3.1	-26.1	-1.4
20～49人	-48.2	-43.8	-22.4	15.7	-2.6	-25.5	-2.0
50～99人	-28.8	-28.3	-33.3	16.1	27.4	-26.9	9.6
100人以上	-32.4	-16.4	-15.8	32.7	14.5	-29.1	7.3
地域別							
本島北部地区	-46.3	-42.9	-28.2	0.0	0.0	-37.2	16.3
本島中部地区	-25.2	-21.5	-25.2	12.3	16.8	-20.4	4.9
本島南部地区	-48.5	-24.2	-19.0	21.3	6.6	-16.4	-13.1
那覇地区	-30.0	-41.7	-26.9	17.9	7.1	-19.4	2.8
離島地区	-57.4	-35.4	-25.6	0.0	5.6	-43.3	30.0

■ BSI 推移



## 2 各業界別総評

県内の業界別等の概要は以下の通りである。

### 観光関連 [ 重点措置により大きく「下降」超。今後の好材料は多い ]

観光関連の今期(1-3月)の景況判断 BSI は-41.7 で、大きく「下降」超となった。重点措置等の制限措置が取られなかった前期(10-12月)と比較し、今期は1月9日~2月20日の「重点措置」の影響が大きく、6割以上の企業で業況が悪化した。期待されたキャンプシーズンに関しても、重点措置中の実施だったため、県外客の入域は限定的で、恩恵を受けられた企業は少なかったようだ。一方で、重点措置が解除されて以降は、春休み効果と相まって観光客数が増加し、業績の回復が見られている。

アンケート結果では、旅行会社において、本業の観光で景況が「上昇」した企業はなく、自治体案件受注などで売上を立てている状況が見られた。ホテルにおいても大方が「下降」とした中、ごく一握りで「上昇」したホテルが見られた。「上昇」したホテルは、比較的小規模のホテルが半数を占めており、重点措置の中でも稼働率を上げやすい規模が奏功したと考えられる。なお、集客力の強い有名ブランドホテルも、今期においては「下降」に名を連ねている。

足元の3月の実績では、重点措置解除と春休み効果により、家族連れや卒業旅行が入り、団体旅行でも修学旅行が催行されるなどで業績回復に寄与している状況が見られている。ヒアリングでは「今後の予約も好調に埋まっていきそう」と、期待が膨らんでいる。

来期(4-6月)の見通し BSI は 22.9 で「上昇」超。重点措置解除で、多くの企業が実績に手応えを感じ始めている中、さらに沖縄を舞台とした朝ドラの放映、日並びの良いGW、ウチナンチュ大会の開催、そしてワクワクキャンペーン(Go To キャンペーン)の実施など、好材料への期待が増している。一方、引き続きレンタカー不足が不安視されており「レンタカーを提供できない体制で観光客を受け入れることに大きな不安がある」という懸念も聞かれる。

### 建設・不動産関連 [ 建設・不動産ともに「上昇」超、資材高騰で建設見通しは暗い ]

建設・不動産関連の今期(1-3月)の景況判断 BSI は建設業が13.1、不動産等が6.1と両業種とも「上昇」超となった。建設においては年度末の公共工事の完了が、不動産等においては県外企業の投資意欲回復が、それぞれの景況感を押し上げたようだ。新型コロナウイルス感染症のオミクロン株拡大に伴って、改善傾向にあった他業種が軒並み「下降」超に転じたのとは対照的な結果となった。民間投資のボリュームは回復傾向にありつつも、公共工事の比重が高い企業の景況感が比較的良好なことから、公共工事が業界の下支えをした格好となった。

建設業に関し、2021年12月-2022年2月の県内需要を見ると、建築着工全体の工事予定額ベースは前年比で16%減、前々年比で3%増とコロナ禍前の水準に戻りつつある。そのうち居住用は前年比で10%増、前々年比で2%増となっている。非居住用は前年比で37%減、4%増となっている。居住用はやや回復、非居住用は前年同時期と比べると大きく落ち込んでいる。

ヒアリングでは「前年同時期と比べると公共工事が安定したボリュームを維持していて、年度末は好調だ」という声が聞かれた。建設資材を卸す会社からは「値上げ前の駆け込み需要が多く、売上は前年よりいい」という意見もあった。他方、従来からの資材価格高騰のトレンドに重なる形で原油高騰の影響が出てきている。4~5月にも鉄筋、鉄骨、鋼材、塗料、木材、コンクリート、管材、電線、ア

スファルトなど建築にかかわるあらゆる資材の値上げが見込まれていることから、県内建設各社の間で価格転嫁や利益減少などの懸念が強まっている。資材高騰により、民間投資の計画見直しを警戒する動きも出ている。大型の公共工事などに多数の社が入札していて、公共工事の競争が一層激しくなることが見込まれる。

不動産業等に関し、「上昇」と回答した企業の上昇要因として「県外需要の動向」を挙げる企業が多く、県外から沖縄への投資意欲が回復してきていることがうかがえる。

次期の見通しは建設業が-21.3で「下降」超、不動産業等が24.2で「上昇」超となっている。急激な資材高騰に伴う民間投資・住宅建設の案件減少の懸念から、建設業の見通しは大幅に悪化している。

### 卸売・小売、飲食サービス [ 重点措置が影響し、飲食で大幅な「下降」超 ]

今期(1-3月)の卸売・小売業の景況判断 BSI は-22.4、飲食サービス業は-71.4 となり、共に「下降」超となっている。今期の大半(1月9日~2月20日)において、重点措置が取られたため、あらゆる面でのマインド低下が影響した。

両業種共に、県内需要、県外需要が低減し、仕入れ価格の上昇も顕著となっている。特に、飲食サービス業では、大きく需要が低減しているだけでなく、コスト値上がり分の価格転嫁が進んでいない状況が見られ、コスト高による利益圧迫も、コロナ禍に並ぶ景況悪化の主要因となっていると考えられる。

ヒアリングでは小売業において、重点措置解除後も食品、お酒の売れ行きが一貫して好調であることが聞かれており、飲食店の需要がまだ回復していないことも推察される。同時に衣類や生活用品などのモノに関しても動きが鈍く、コロナ禍で消費志向が低下したまま膠着してしまった可能性も考えられる。

今後の見通しは、卸売・小売業は7.5、飲食サービス業は21.4で共に「上昇」超となっている。ただし、原油価格などコスト要因の見通しが不透明で、引き続き経営へ大きく影響することが懸念される。

### 雇用 [ 従業員数は人手不足、一方、臨時・パートは減少 ]

#### 【従業員】

1-3月期の従業員 BSI は23.6で「不足気味」超となっている。全体として人手不足になっている中、特に建設業、情報通信業において不足感が強くなっている。

4-6月期の従業員数の見通し BSI は26.8で、引き続き「不足気味」超。現状は重点措置直後で人手不足感が落ち着いていた旅行・宿泊業、飲食サービス業においても労働力需要が回復し、人手不足感が強まると見られる。

#### 【臨時・パート】

1-3月期の臨時・パートの BSI は-3.9で「減少」超となっている。特に飲食サービス業、旅行・宿泊業で、「減少」幅が大きくなっている。一方で、医療・福祉では「増加」超となっている。

4-6月期の臨時・パートの見通し BSI は-0.5で、若干「減少」超となっている。飲食サービス業で引き続き「減少」が大きくなっている。



### 3 調査概要および調査対象について

調査の対象、調査方法、回収率等は以下のとおり。

#### 調査概要

項目	内容
調査対象	県内に本社所在地がある2000企業に発送した。 ただし調査対象有効企業数は、宛先不明として返送されてきた25企業を除いた1975企業。
抽出方法	信用調査会社などから提供を受けた。その際、業種、地域については、経済センサス調査基礎調査結果と偏りが少なくなるよう考慮して抽出した。そのほか、各種公開情報等を参考にして発送先を選定した。
調査方法	郵送により調査票を配布・回収 ※一部インターネットによる回答・回収
調査期間	2022年3月1日に調査票を発送し、3月24日到着分までを集計
回収状況	有効回収数:385通(有効回答率:19.5%)

弊社が取りまとめた、県内企業の各種BSI(Business Survey Index)の算出方法は、以下のとおりである。

$$BSI = (\text{「上昇」と回答した企業構成比}) - (\text{「下降」と回答した企業構成比})$$

なお、BSIは景気の現状や先行きを「上昇」・「下降」といった前期と変化した方向で判断する指標である。BSIがプラスであれば、企業の景況や各種項目が前期と比較して好調であるということであり、BSIがマイナスであれば、景況や各種項目が前期と比較して不調と考えられる。

また、本調査は、比較的、小規模事業所までも網羅した調査となっている点が特徴である。

- ※ 本文中における、カッコ内( )の数値は単位が特に記載されていない場合は、その業種、分野のBSIを示す。
- ※ 調査結果について、回答した割合を小数第二位で四捨五入しているため、各項目の合計が100%にならない場合がある。
- ※ 複数回答の場合は、構成比(パーセント計算)の和が100.0を超えるものがある。
- ※ 統計表においてnはサンプル数を表す。

#### 4 調査結果詳細

##### 回答企業属性

回答企業総数は385社。構成比は以下の通りとなっている。

##### ■ 業種別

項目	回答数 (n=385)	構成比 (%)
農業、林業、漁業	1	0.3
建設業	61	15.8
製造業	41	10.6
情報通信業	18	4.7
卸売・小売業	67	17.4
不動産業	33	8.6
旅行・宿泊業	48	12.5
飲食サービス業	14	3.6
医療、福祉	16	4.2
その他のサービス業	86	22.3
その他	0	0.0
無回答	0	0.0

##### ■ 資本金別

項目	回答数 (n=385)	構成比 (%)
1000万円未満	109	28.3
1000～5000万円未満	183	47.5
5000～1億円未満	48	12.5
1億円以上	28	7.3
無回答	17	4.4

■ 従業員数別

項目	回答数 (n=385)	構成比 (%)
10人未満	100	26.0
10~19人	69	17.9
20~49人	102	26.5
50~99人	52	13.5
100人以上	55	14.3
無回答	7	1.8

■ 地域別

項目	回答数 (n=385)	構成比 (%)
北部	43	11.2
中部	142	36.9
南部	61	15.8
那覇	108	28.1
離島	30	7.8
無回答	1	0.3

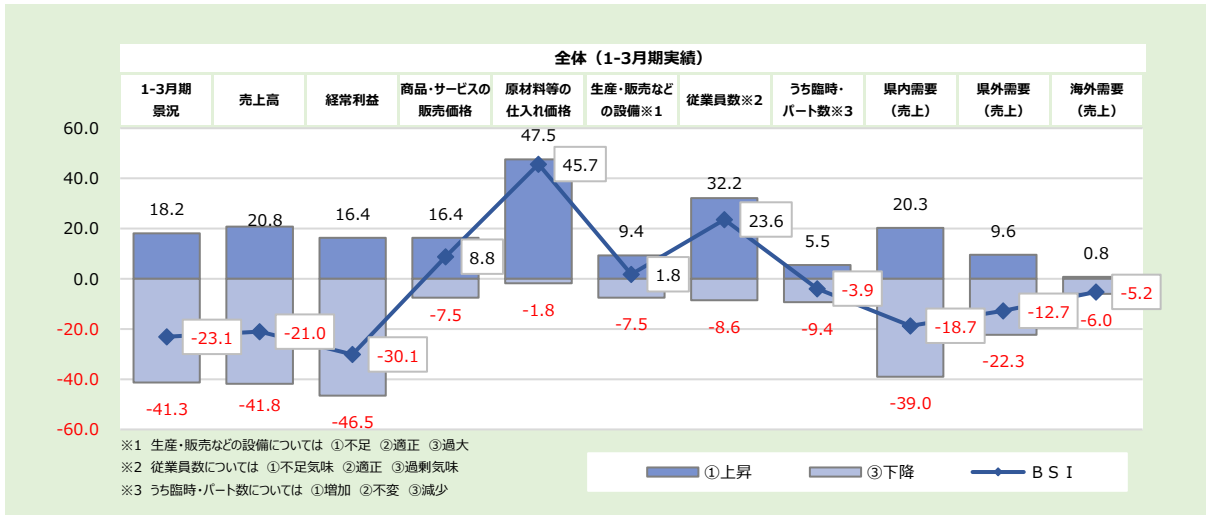
■ 売上先マーケット別

項目	回答数 (n=385)	構成比 (%)
県内売上50%以上	316	82.1
県外売上50%以上	68	17.7
海外売上20%以上	3	0.8



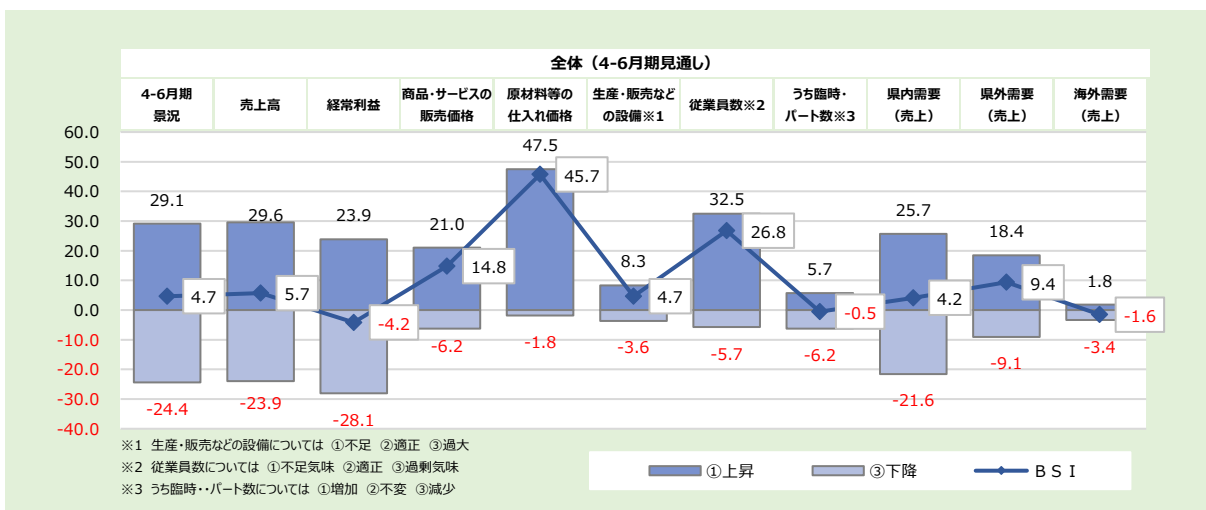
■ 1-3月期の現状(2021年10-12月比較) BSI 全体 実績

- 1-3月期の景況 BSI は-23.1 で「下降」超。売上高、経常利益共に「下降」超となっている。
- 販売価格、仕入れ価格は共に「上昇」超。仕入れ価格の上昇幅が大きくなっている。
- 設備、従業員数共に「不足」超。臨時・パート数は「減少」超となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要共に「下降」超となっている。



■ 4-6月期の見通し(1-3月比較) BSI 全体 見通し

- 4-6月期の景況見通しは 4.7 で「上昇」超。売上高は「上昇」超で、経常利益は「下降」超となっている。
- 販売価格、仕入れ価格は共に「上昇」超。仕入れ価格の上昇幅が大きくなっている。
- 設備、従業員数共に「不足」超。臨時・パート数は「減少」超となっている。
- 県内需要、県外需要は共に「上昇」超。海外需要は「下降」超となっている。



■ 1-3月期の景況判断要因(2021年10-12月期との比較) 全体 景況判断要因

- 1-3月期の景況について「上昇」とした70社における景況上昇の要因は、「県内需要の動向」が81.4%で最も多く、「県外需要の動向」、「仕入れ価格の動向」、「販売価格の動向」が続いた。

1-3月期景況の上昇要因

項目	回答数 (n=70)	構成比 (%)
県内需要(売上)の動向	57	81.4
県外需要(売上)の動向	24	34.3
海外需要(売上)の動向	0	0.0
販売価格の動向	11	15.7
仕入れ価格の動向	12	17.1
仕入れ以外のコストの動向	3	4.3
資金繰り・資金調達の動向	5	7.1
株式・不動産等の資産価格の動向	3	4.3
為替レートの動向	2	2.9
その他	3	4.3
無回答	0	0.0

- 「下降」とした159社における景況下降の要因は、「県内需要の動向」が74.8%で最も多く、「県外需要の動向」、「仕入れ価格の動向」、「仕入れ以外のコストの動向」が続いた。

1-3月期景況の下降要因

項目	回答数 (n=159)	構成比 (%)
県内需要(売上)の動向	119	74.8
県外需要(売上)の動向	68	42.8
海外需要(売上)の動向	20	12.6
販売価格の動向	24	15.1
仕入れ価格の動向	47	29.6
仕入れ以外のコストの動向	27	17.0
資金繰り・資金調達の動向	15	9.4
株式・不動産等の資産価格の動向	2	1.3
為替レートの動向	1	0.6
その他	15	9.4
無回答	1	0.6

■ 4-6月期の景況見通し判断要因(1-3月期との比較) 全体 景況見通し判断要因

- 4-6月期の見通しを「上昇」とした112社における上昇要因は、「県内需要の動向」が83.9%で最も多く、「県外需要の動向」、「販売価格の動向」が続いた。

4-6月期景況の見通し:上昇要因

項目	回答数 (n=112)	構成比 (%)
県内需要(売上)の動向	94	83.9
県外需要(売上)の動向	54	34.0
海外需要(売上)の動向	11	6.9
販売価格の動向	15	9.4
仕入れ価格の動向	13	8.2
仕入れ以外のコストの動向	8	5.0
資金繰り・資金調達の動向	2	1.3
株式・不動産等の資産価格の動向	1	0.6
為替レートの動向	3	1.9
その他	7	4.4
無回答	1	0.6

- 「下降」とした94社における下降要因は、「県内需要の動向」が75.5%で最も多く、「仕入れ価格の動向」、「仕入れ以外のコストの動向」、「販売価格の動向」が続いた。

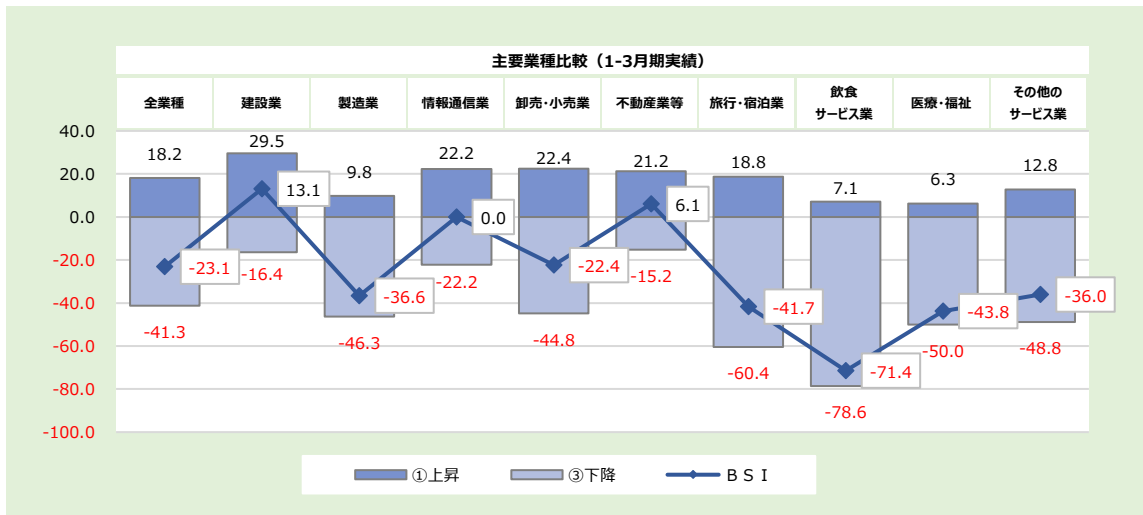
4-6月期景況の見通し:下降要因

項目	回答数 (n=94)	構成比 (%)
県内需要(売上)の動向	71	75.5
県外需要(売上)の動向	18	19.1
海外需要(売上)の動向	5	5.3
販売価格の動向	19	20.2
仕入れ価格の動向	37	39.4
仕入れ以外のコストの動向	19	20.2
資金繰り・資金調達の動向	10	10.6
株式・不動産等の資産価格の動向	3	3.2
為替レートの動向	3	3.2
その他	11	11.7
無回答	3	3.2

【主要業種別 BSI】

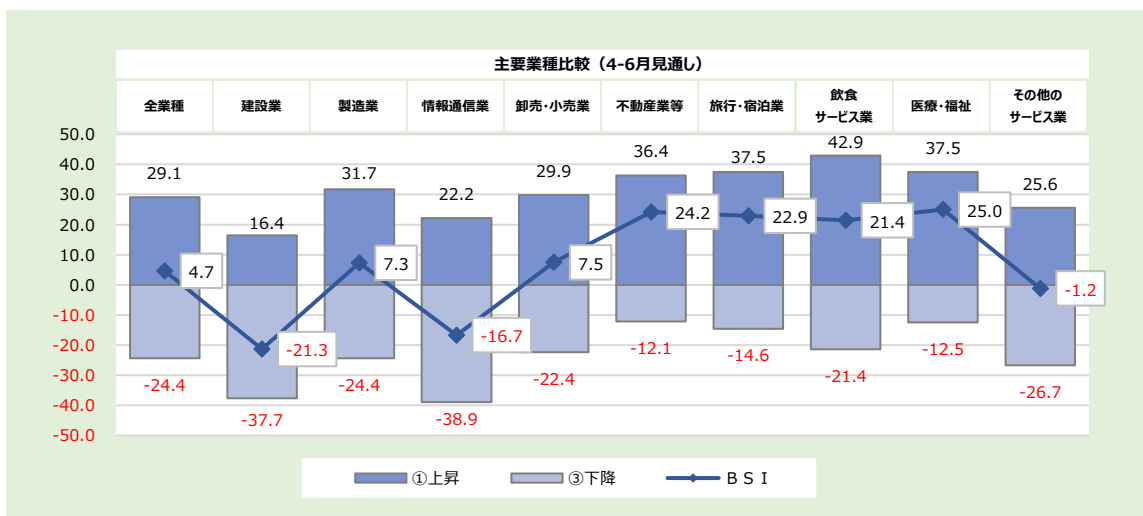
■ 1-3月期の現状(2021年10-12月比較) **主要業種別** **実績**

- 全体では、-23.1で「下降」超となっている。
- 「上昇」超は、建設業(13.1)、不動産業(6.1)のみ。情報通信業は0.0となっている。
- 「下降」超は、飲食サービス業(-71.4)、医療・福祉(-43.8)、旅行・宿泊業(-41.7)、製造業(-36.6)、その他のサービス業(-36.0)となっている。



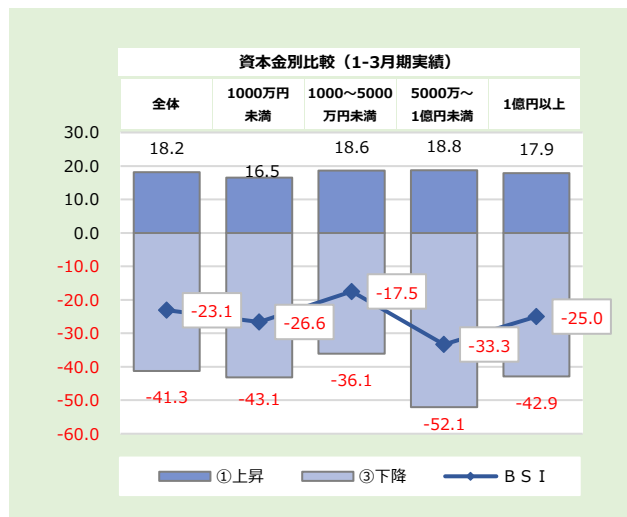
■ 4-6月期の見通し(1-3月比較) **主要業種別** **見通し**

- 全体では4.7で「上昇」超となっている。
- 「上昇」超は医療・福祉(25.0)、不動産業等(24.2)、旅行・宿泊業(22.9)、飲食サービス業(21.4)、卸売・小売業(7.5)、製造業(7.3)となっている。
- 「下降」超は、建設業(-21.3)、情報通信業(-16.7)、その他のサービス業(-1.2)となっている。



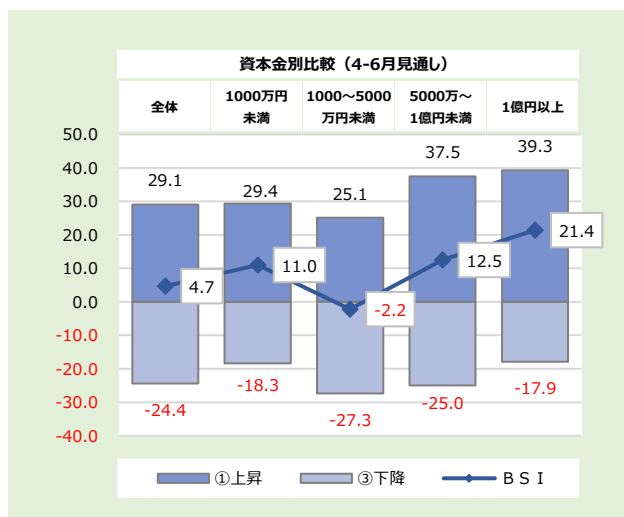
■ 1-3月期の現状(2021年10-12月比較) **資本金別** **実績**

➤ 1-3月期の景況は、資本金規模に関わらず、全体として「下降」超となっている。



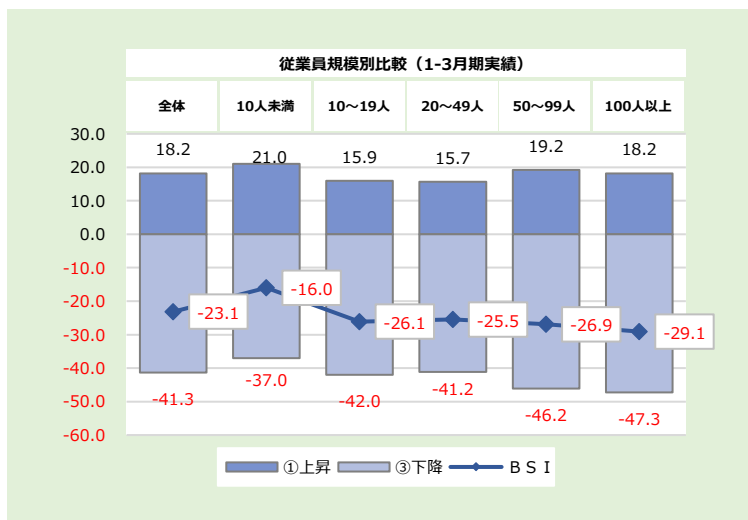
■ 4-6月期の見通し(1-3月比較) **資本金別** **見通し**

➤ 4-6月期の見通しは、資本金1000~5000万円未満において若干「下降」超。その他の資本金規模では「上昇」超となっている。



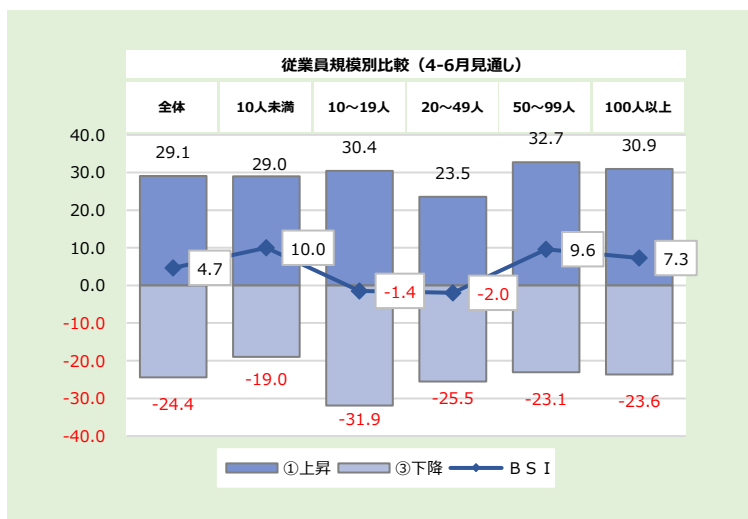
■ 1-3月期の現状(2021年10-12月比較) **従業員数別** **実績**

➤ 1-3月期の景況は、従業員規模に関わらず、全体として「下降」超となっている。



■ 4-6月期の見通し(1-3月比較) **従業員数別** **見通し**

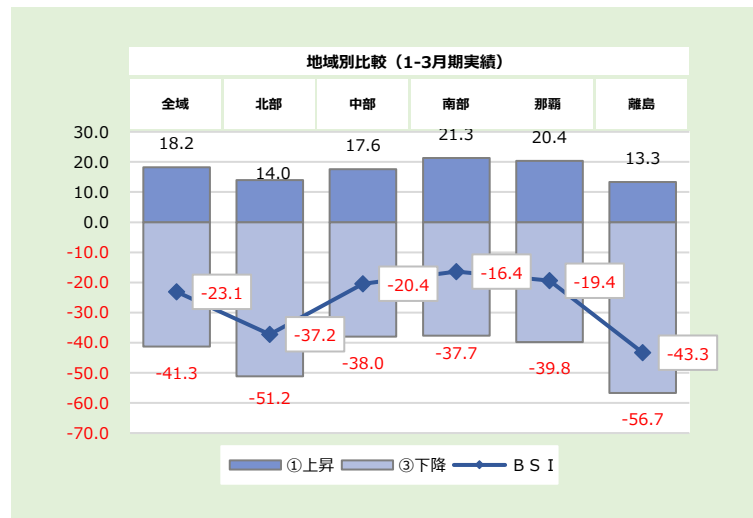
➤ 4-6月期の見通しは、10~19人および20~49人において若干「下降」超となっているものの、その他の従業員規模では「上昇」超となっている。





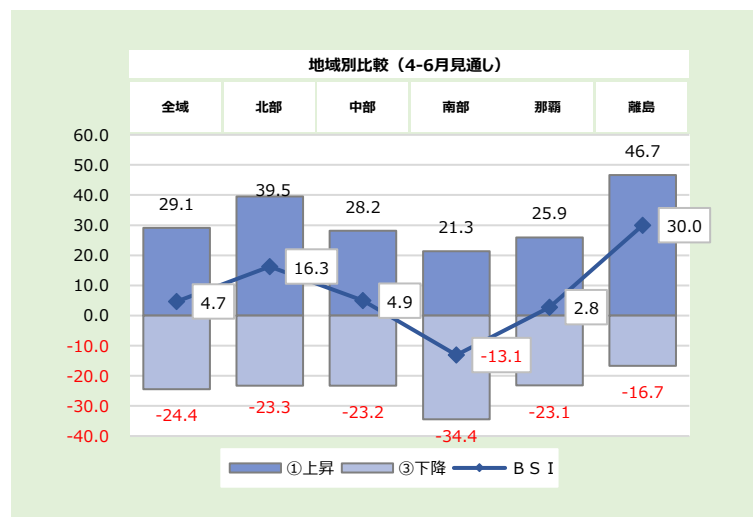
■ 1-3月期の現状(2021年10-12月比較) **地域別** **実績**

➤ 1-3月期の景況は、全ての地域で「下降」超となっている。



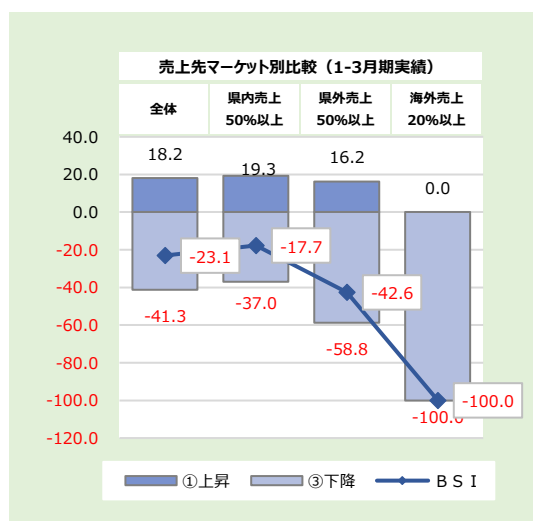
■ 4-6月期の見通し(1-3月比較) **地域別** **見通し**

➤ 4-6月期の景況見通しは、南部のみ「下降」超。その他の地域は全て「上昇」超となっている。



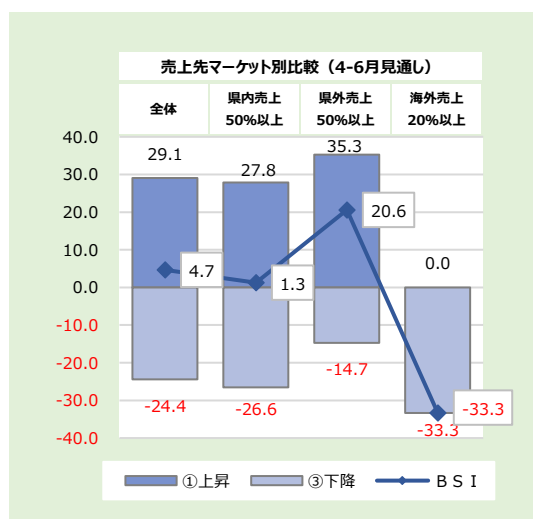
■ 1-3月期の現状(2021年10-12月比較) **売上先マーケット別** **実績**

➤ 1-3月期の景況は、全てのカテゴリーで「下降」超となっている。



■ 4-6月期の見通し(1-3月比較) **売上先マーケット別** **見通し**

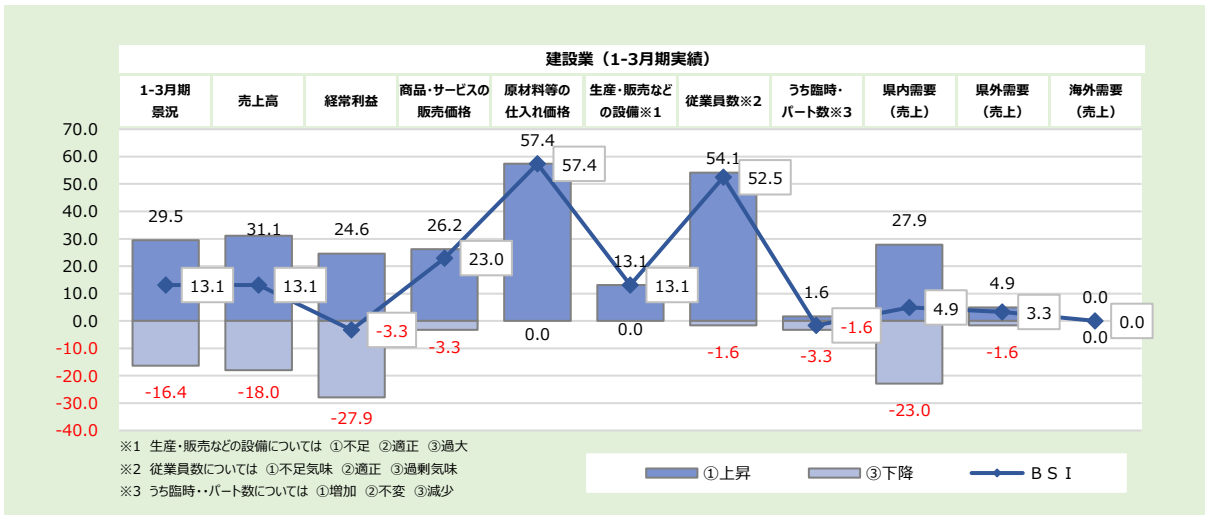
➤ 4-6月期の景況見通しは、海外売上20%以上において「下降」超。その他のカテゴリーでは「上昇」超となっている。



【主要業種別集計】

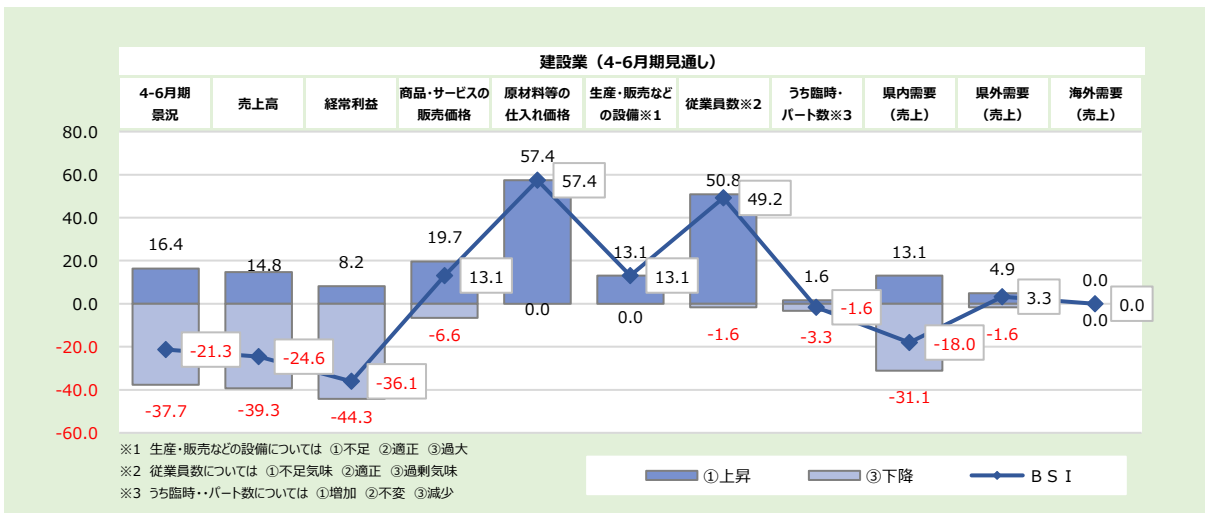
■ 1-3月期の現状(2021年10-12月比較) **建設業** **実績**

- 1-3月期の景況は13.1で「下降」超。売上高は「上昇」超で、経常利益は「下降」超となっている。
- 販売価格、仕入れ価格は共に「上昇」超。仕入れ価格は上昇幅が大きくなっている。
- 設備、従業員数は「不足」超。従業員数の不足幅が大きくなっている。臨時・パート数は「減少」超となっている。
- 県内需要、県外需要とも「上昇」超。海外需要は0.0となっている。



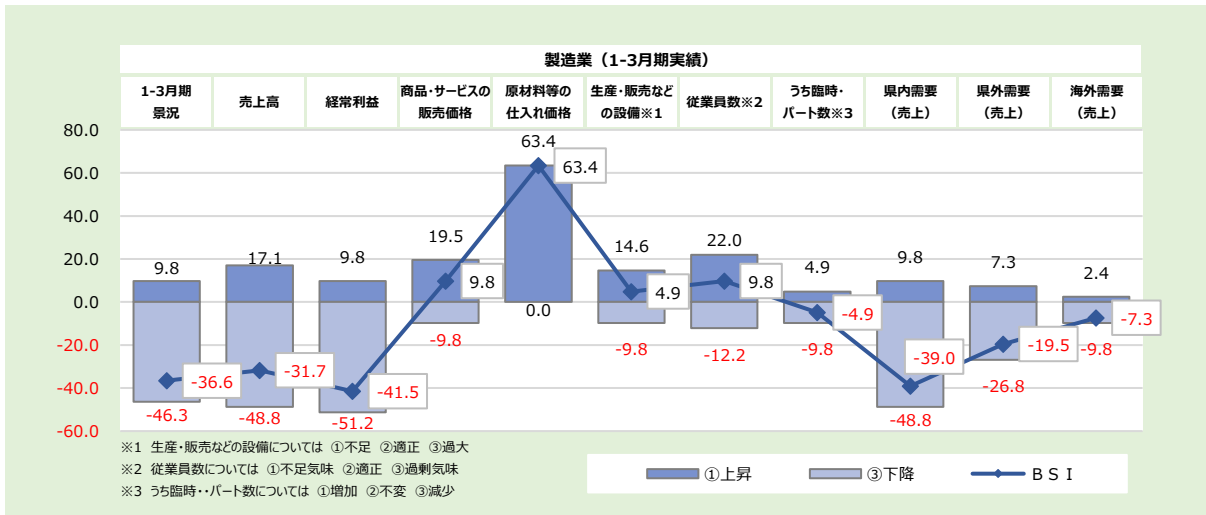
■ 4-6月期の見通し(1-3月比較) **建設業** **見通し**

- 4-6月期の景況見通しは-21.3。売上高、経常利益共に「下降」超となっている。
- 販売価格、仕入れ価格共に「上昇」超。仕入れ価格の上昇幅が大きくなっている。
- 設備、従業員数は「不足」超。従業員数の不足超幅が大きくなっている。臨時・パート数は若干「減少」超となっている。
- 県内需要は「下降」超。県外需要は「上昇」超、海外需要は0.0となっている。



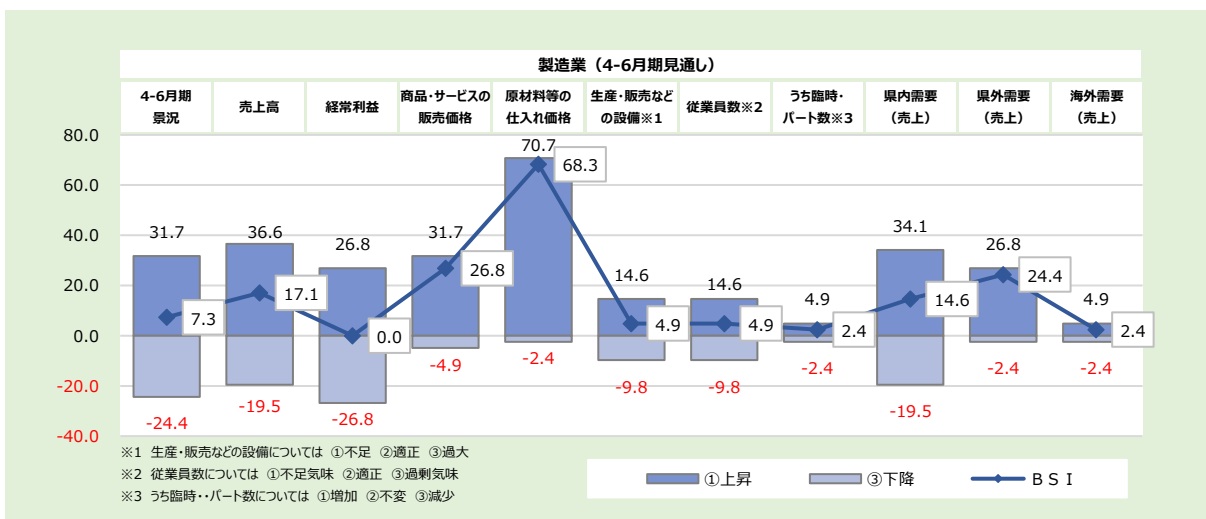
■ 1-3月期の現状(2021年10-12月比較) **製造業** **実績**

- 1-3月期の景況は-36.6で大きく「下降」超。売上高、経常利益共に大きく「下降」超となっている。
- 販売価格、仕入れ価格「上昇」超。仕入れ価格の上昇幅が非常に大きくなっている。
- 設備、従業員数は「不足」超。臨時・パート数は「減少」超となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要は共に「下降」超となっている。



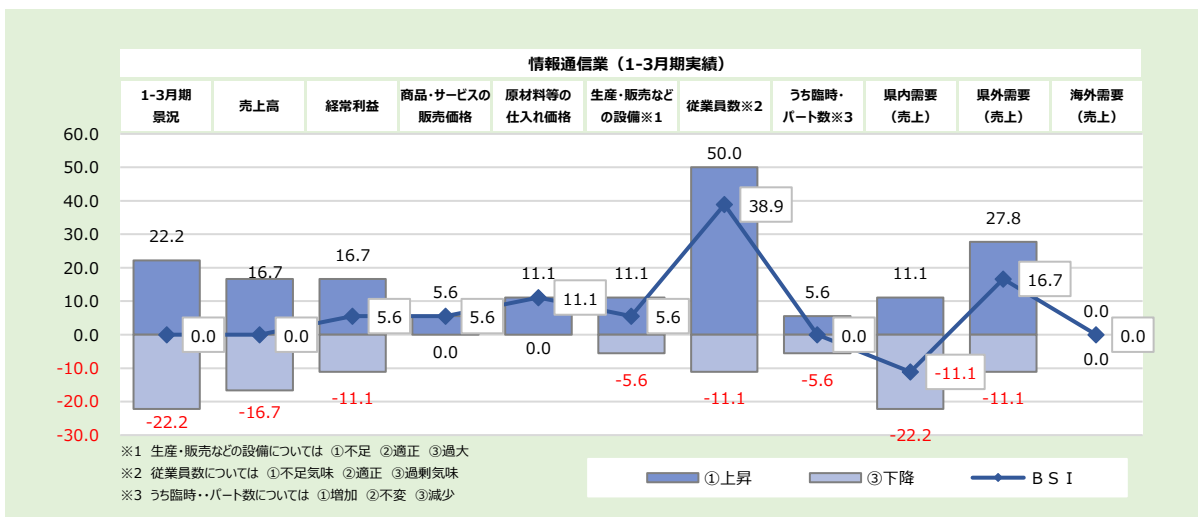
■ 4-6月期の見通し(1-3月比較) **製造業** **見通し**

- 4-6月期の景況見通しは7.3で「上昇」超。売上高は「上昇」超、経常利益共に0.0となっている。
- 販売価格、仕入れ価格「上昇」超。仕入れ価格の上昇幅が非常に大きくなっている。
- 設備、従業員数は「不足」超。臨時・パート数は「増加」超となっている。
- 県内需要、海外需要、海外需要共に「上昇」超となっている。



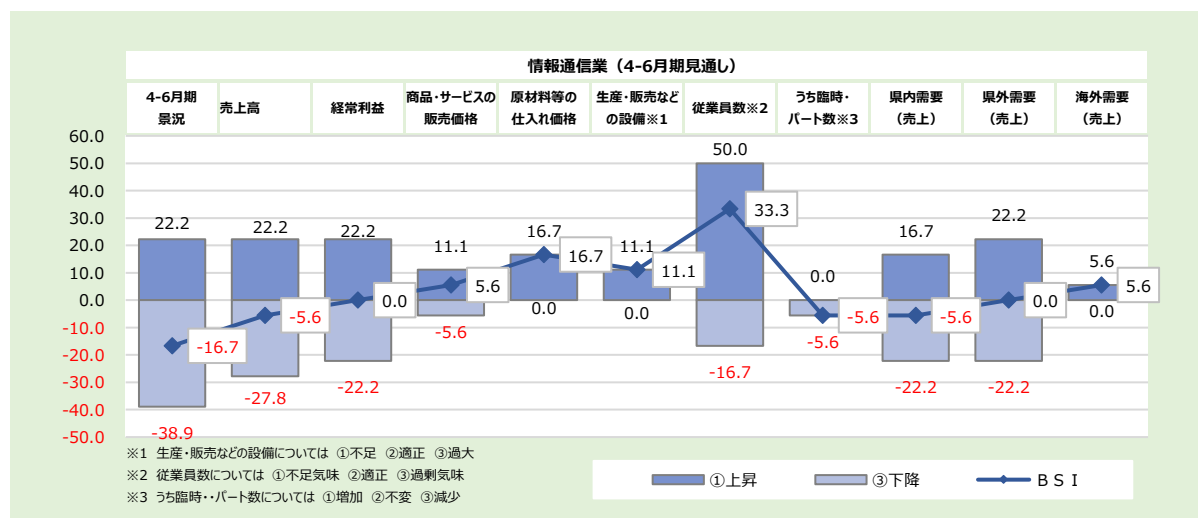
■ 1-3月期の現状(2021年10-12月比較) **情報通信業** **実績**

- 1-3月期の景況は0.0で不変。売上高は0.0、経常利益は「上昇」超となっている。
- 販売価格、仕入れ価格は共に「上昇」超となっている。
- 設備、従業員数共に「不足」超。従業員数は大きく「不足」超となっている。臨時・パート数は0.0となっている。
- 県内需要は「下降」超。県外需要は「上昇」超。海外需要は0.0となっている。



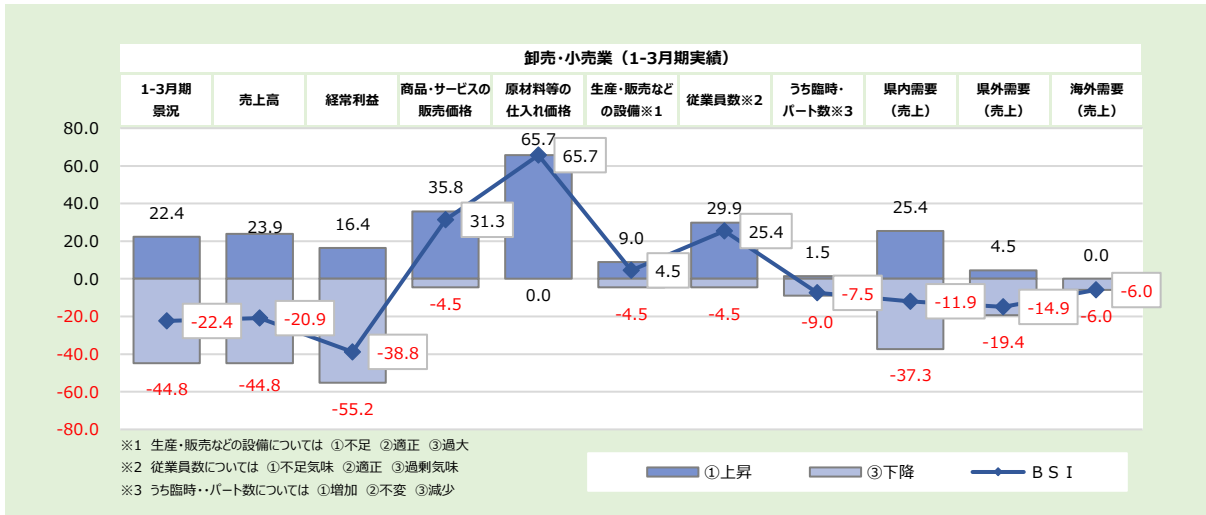
■ 4-6月期の見通し(1-3月比較) **情報通信業** **見通し**

- 4-6月期の景況見通しは-16.7で「下降」超。売上高は「下降」超、経常利益は0.0となっている。
- 販売価格、仕入れ価格は共に「上昇」超となっている。
- 設備、従業員数共に「不足」超。従業員数は大きく「不足」超となっている。臨時・パート数は「減少」超となっている。
- 県内需要は「下降」超。県外需要は0.0、海外需要は「上昇」超となっている。



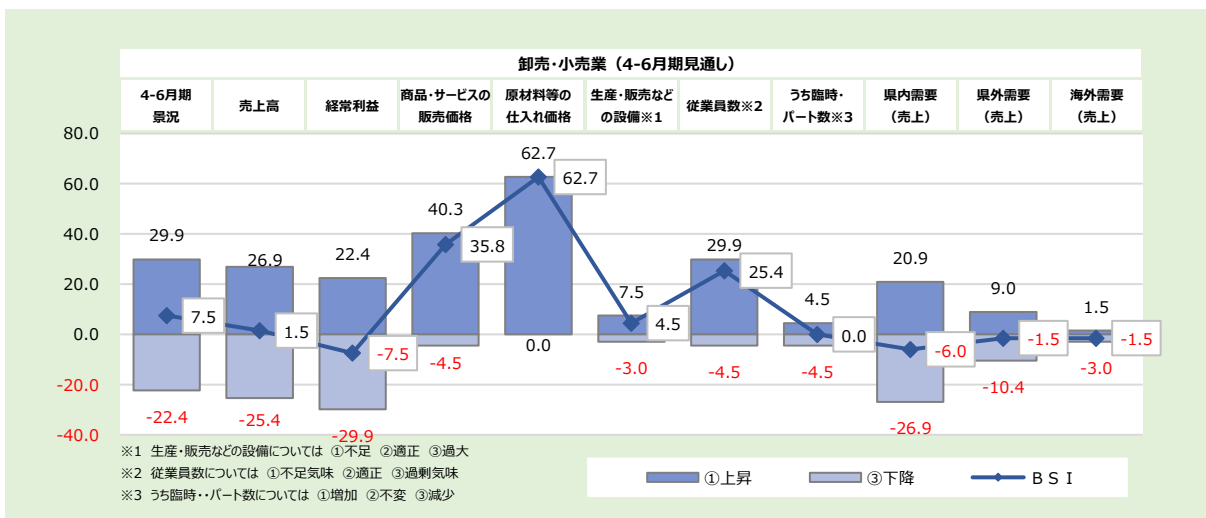
■ 1-3月期の現状(2021年10-12月比較) **卸売・小売業** **実績**

- 1-3月期の景況は-22.4で「下降」超。売上高、経常利益共に「下降」超となっている。
- 販売価格、仕入れ価格共に大きく「上昇」超となっている。
- 設備、従業員数は「不足」超、臨時・パート数は「減少」超となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要共に「下降」超となっている。



■ 4-6月期の見直し(1-3月比較) **卸売・小売業** **見直し**

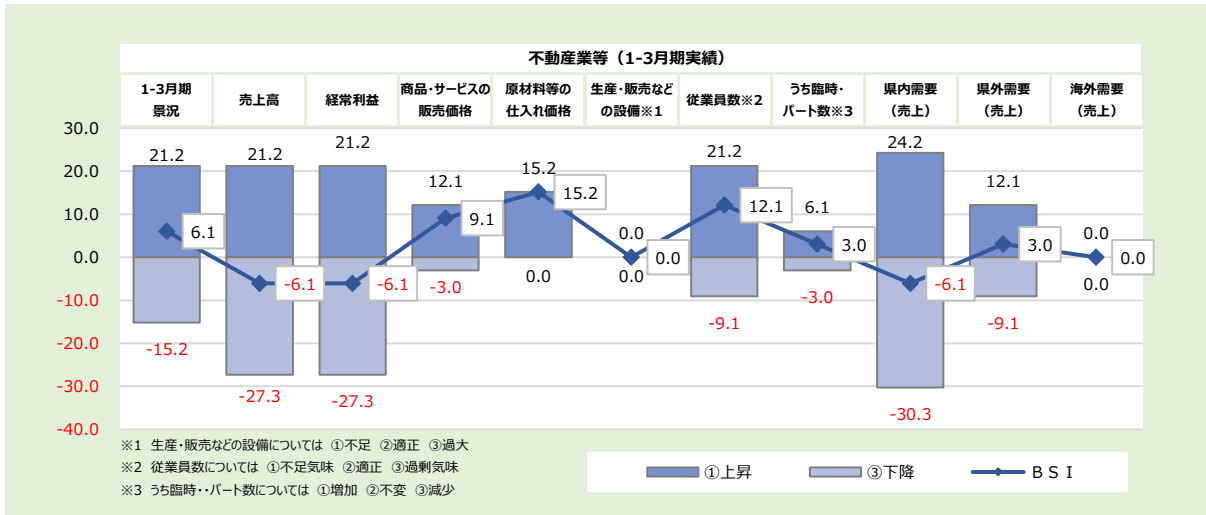
- 4-6月期の景況見直しは7.5で「上昇」超。売上高は「上昇」超、経常利益共は「下降」超となっている。
- 販売価格、仕入れ価格共に大きく「上昇」超となっている。
- 設備、従業員数は共に「不足」超。臨時・パート数は0.0となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要共に「下降」超となっている。





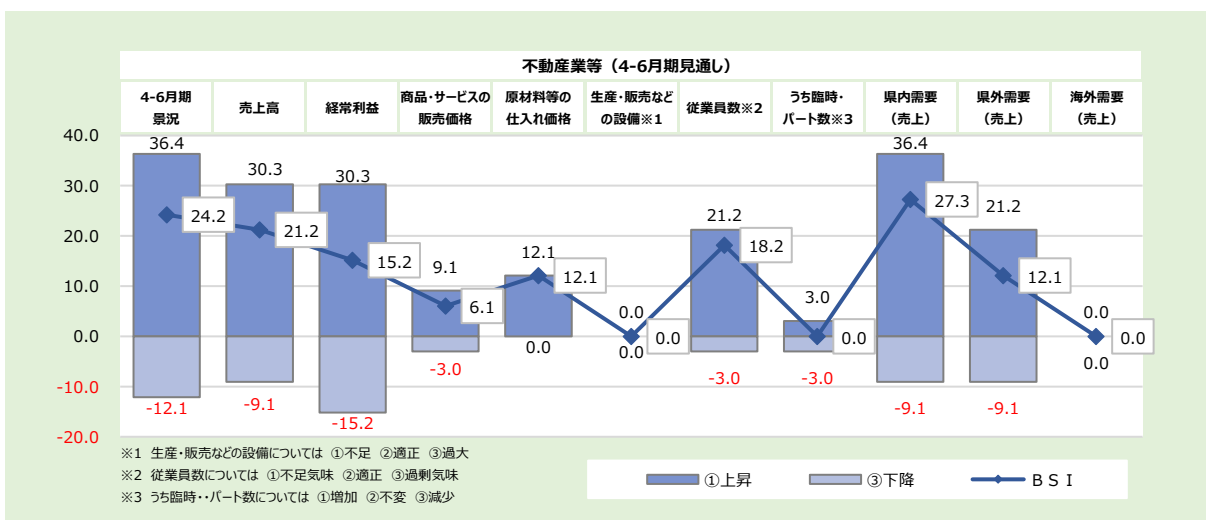
■ 1-3月期の現状(2021年10-12月比較) **不動産業等** **実績**

- 1-3月期の景況は6.1で「上昇」超。売上高、経常利益は共に「下降」超となっている。
- 販売価格、仕入れ価格は共に「上昇」超となっている。
- 設備は0.0、従業員数は「不足」超。臨時・パート数は「増加」超となっている。
- 県内需要は「下降」超、県外需要は「上昇」超、海外需要は0.0となっている。



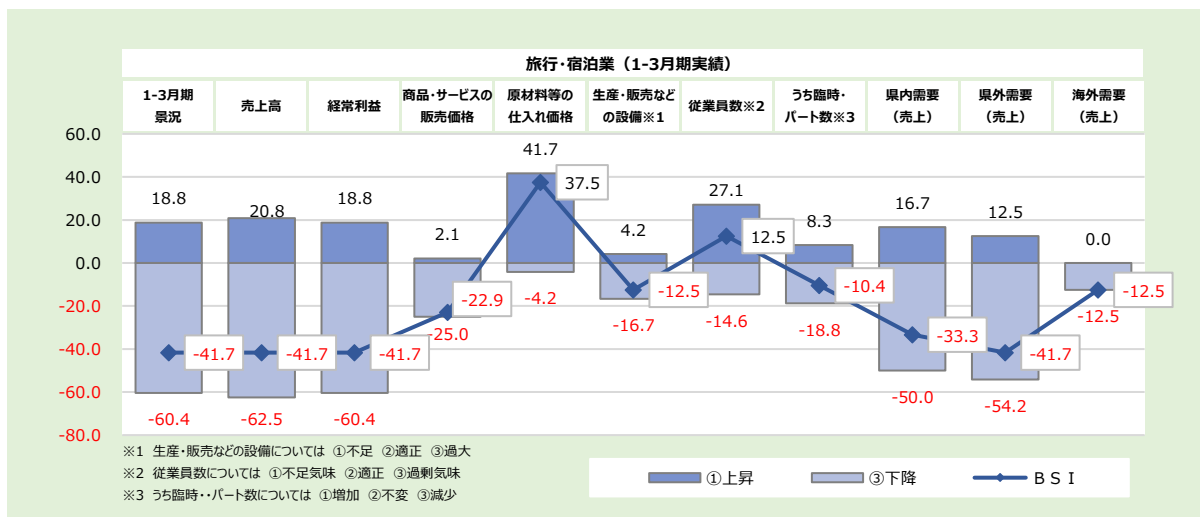
■ 4-6月期の見通し(1-3月比較) **不動産業等** **見通し**

- 4-6月期の景況見通しは24.2で「上昇」超。売上高、経常利益共に「上昇」超となっている。
- 販売価格、仕入れ価格は共に「上昇」超となっている。
- 設備は0.0、従業員数は「不足」超、臨時・パート数は0.0となっている。
- 県内需要、海外需要共に「上昇」超。県外需要は0.0となっている。



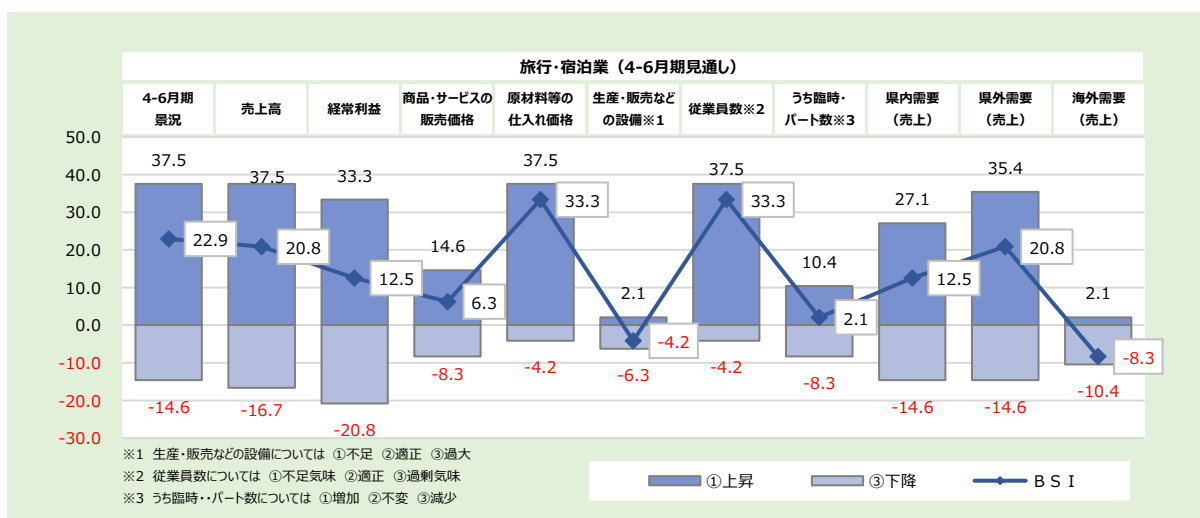
■ 1-3月期の現状(2021年10-12月比較) **旅行・宿泊業** **実績**

- 1-3月期の景況は-41.7で大きく「下降」超。売上高、経常利益共に大きく「下降」超となっている。
- 販売価格は「下降」超。仕入れ価格は「上昇」超となっている。
- 設備は「過大」超、従業員数は「不足」超、臨時・パート数は「減少」超となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要共に「下降」超となっている。



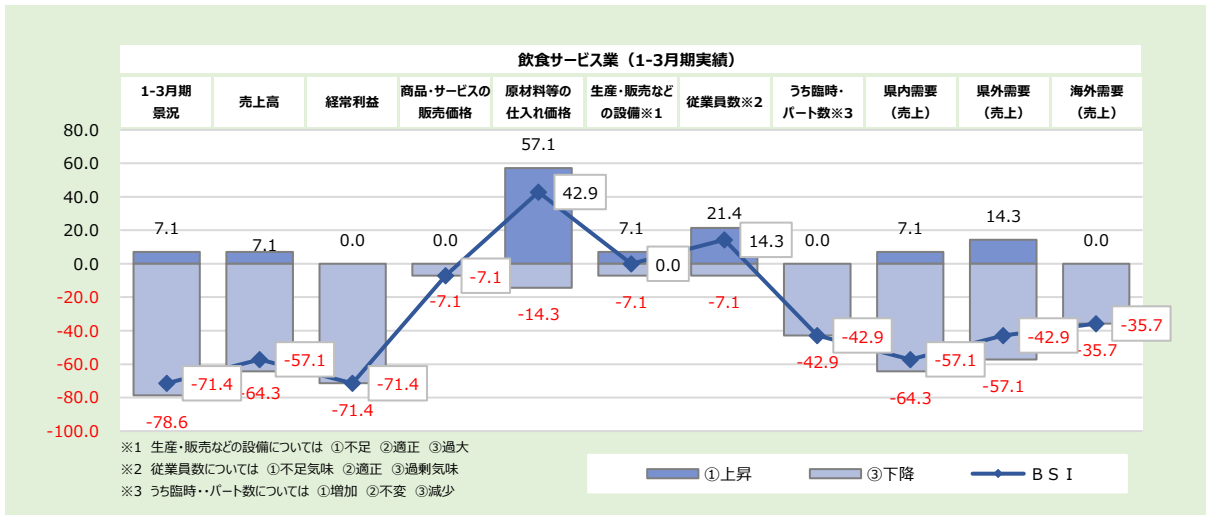
■ 4-6月期の見通し(1-3月比較) **旅行・宿泊業** **見通し**

- 4-6月期の景況見通しは22.9で「上昇」超。売上高、経常利益共に「上昇」超となっている。
- 販売価格、仕入れ価格は共に「上昇」超。仕入れ価格の増加幅が大きくなっている。
- 設備は「過大」超、従業員数は「不足」超。従業員数の不足幅が大きくなっている。臨時・パート数は「増加」超となっている。
- 県内需要、県外需要は「上昇」超。海外需要は「下降」超となっている。



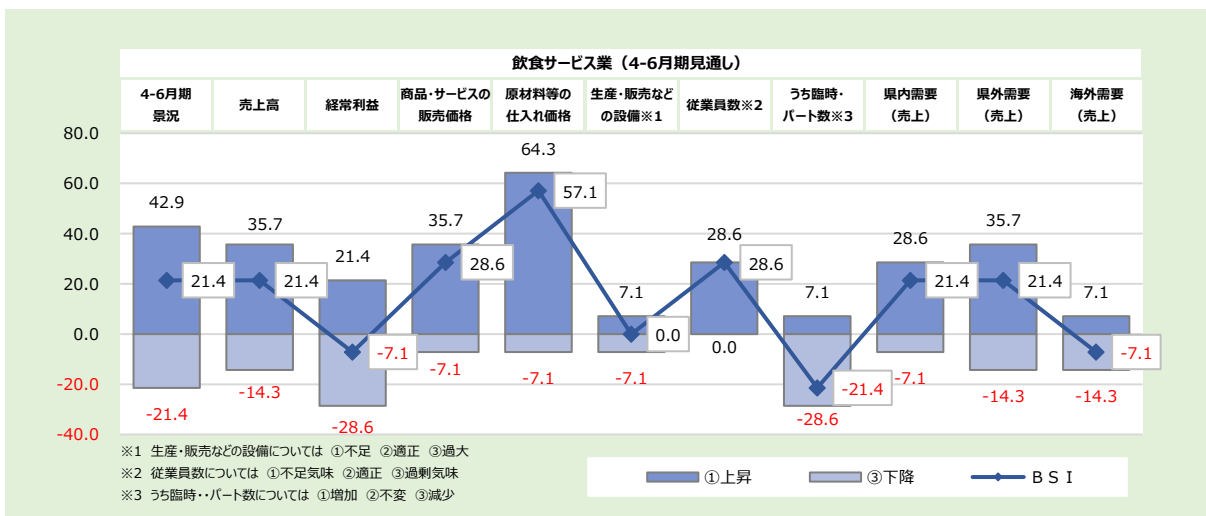
■ 1-3月期の現状(2021年10-12月比較) **飲食サービス業** **実績**

- 1-3月期の景況は-71.4で非常に大きく「下降」超。売上高、経常利益共に非常に大きく「下降」超となっている。
- 販売価格は「下降」超。仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は0.0。従業員数は「不足」超。臨時・パート数は大きく「減少」超となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要共に「下降」超となっている。



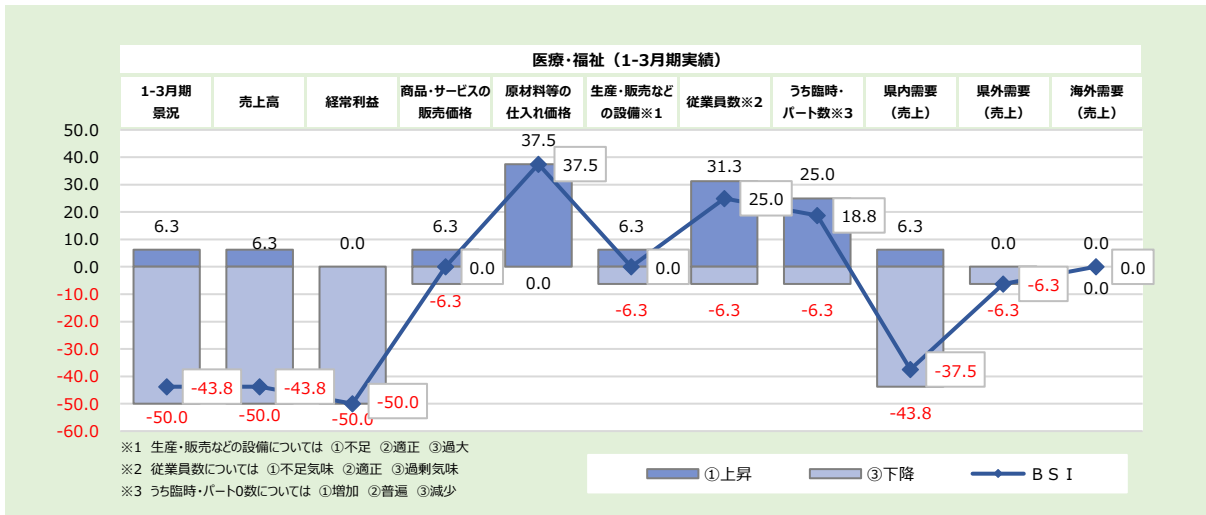
■ 4-6月期の見通し(1-3月比較) **飲食サービス業** **見通し**

- 4-6月期の景況見通しは21.4で「上昇」超。売上高は「上昇」超、経常利益は「下降」超となっている。
- 販売価格、仕入れ価格共に「上昇」超。仕入れ価格の上昇幅が大きくなっている
- 設備は0.0、従業員数は「不足」超。臨時・パート数は「減少」超となっている。
- 県内需要、県外需要は共に「上昇」超。海外需要は「下降」超となっている。



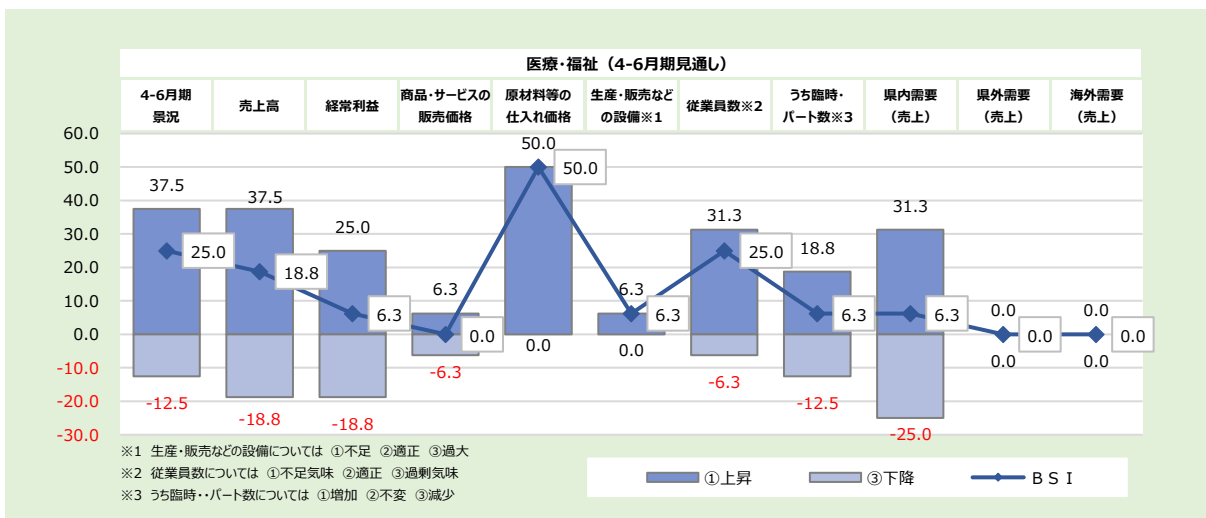
■ 1-3月期の現状(2021年10-12月比較) **医療・福祉** **実績**

- 1-3月期の景況は-43.8で大きく「下降」超。売上高、経常利益共に大きく「下降」超となっている。
- 販売価格、仕入れ価格共に「上昇」超。仕入れ価格の上昇幅が大きくなっている。
- 設備、従業員数は「不足」超。臨時・パート数は「減少」超となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要共に「下降」超となっている。



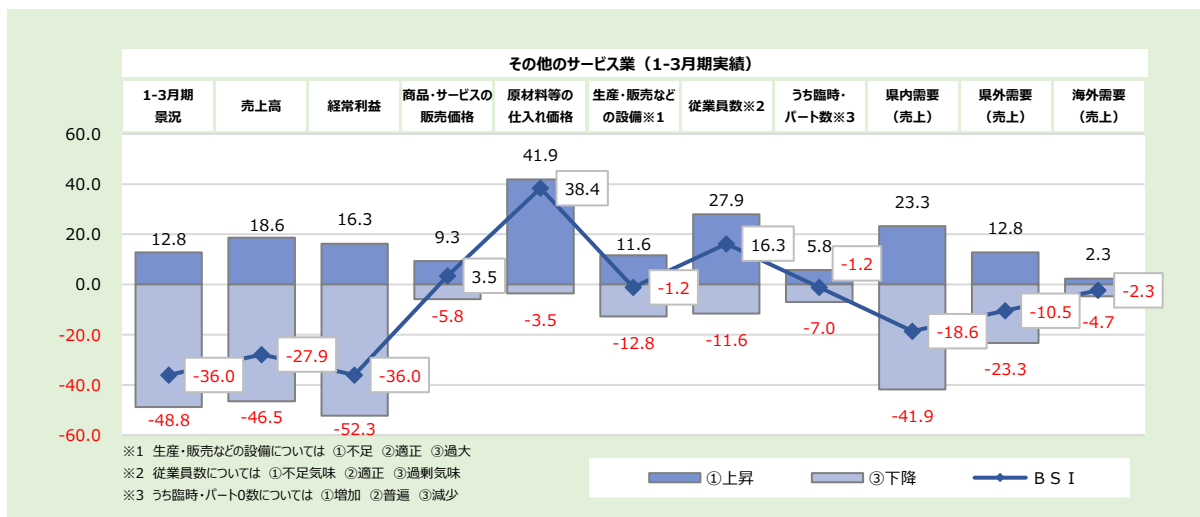
■ 4-6月期の見通し(1-3月比較) **医療・福祉** **見通し**

- 4-6月期の見通しは25.0で「上昇」超。売上高、経常利益共に「上昇」超となっている。
- 販売価格は0.0、仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備、従業員数は「不足」超。臨時・パート数は「増加」超となっている。
- 県内需要は「上昇」超。県外需要、海外需要は0.0となっている。



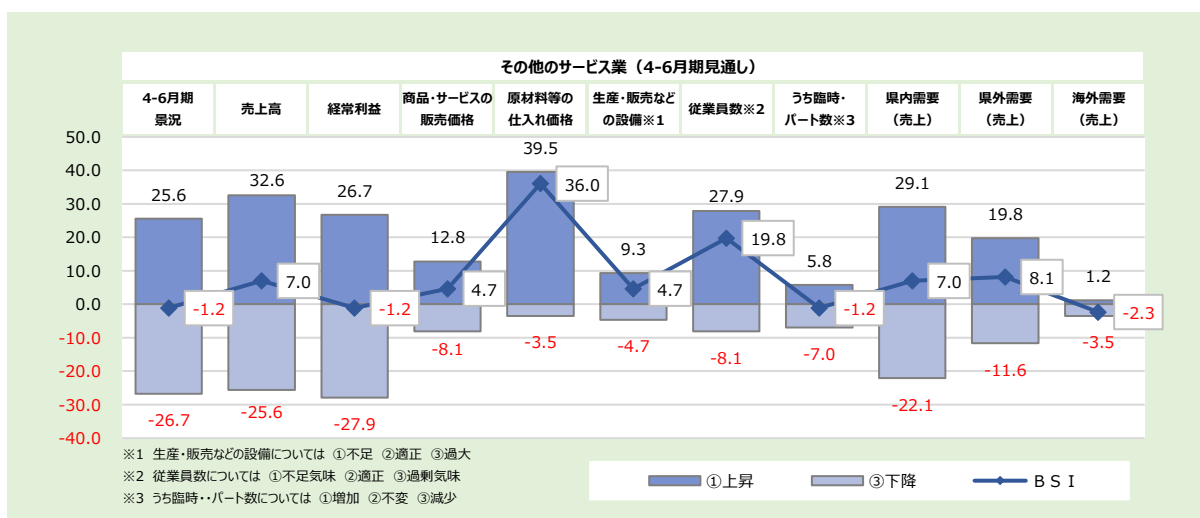
■ 1-3月期の現状(2021年10-12月比較) **その他のサービス業** **実績**

- 1-3月期の景況は-36.0で大きく「下降」超。売上高、経常利益共に「下降」超となっている。
- 販売価格、仕入れ価格は「上昇」超。仕入れ価格の上昇幅が大きくなっている。
- 設備は若干「過大」超、従業員数は「不足」超、パート数は若干「減少」超となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要共に「下降」超となっている。



■ 4-6月期の見通し(1-3月比較) **その他のサービス業** **見通し**

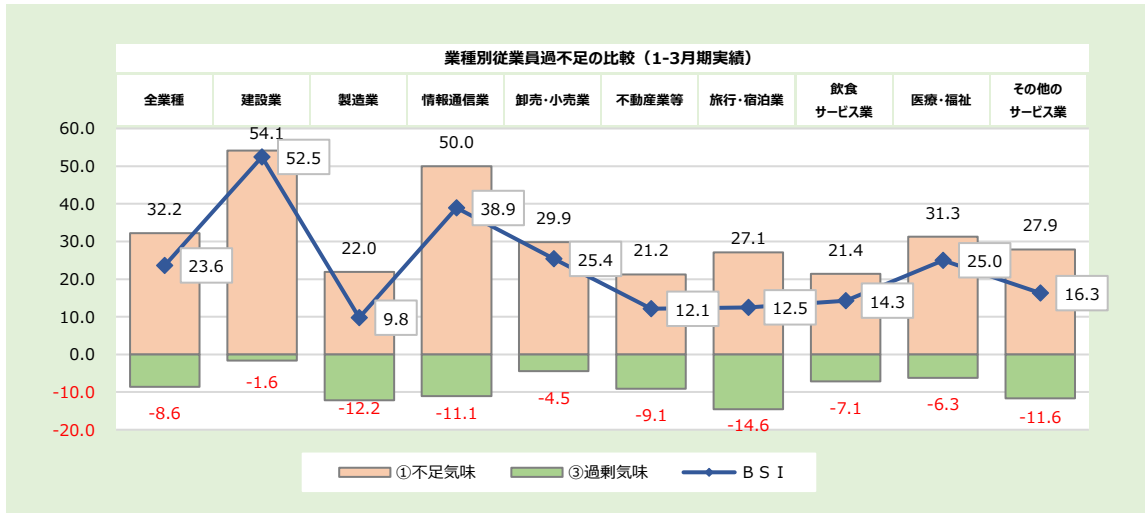
- 4-6月期の景況見通しは-1.2で若干「下降」超。売上高は「上昇」超、経常利益は共に若干「下降」超となっている。
- 販売価格、仕入れ価格は共に「上昇」超。仕入れ価格の上昇幅が大きくなっている。
- 設備、従業員数は「不足」超、臨時・パート数は「減少」超となっている。
- 県内需要、県外需要は「上昇」超。海外需要は「下降」超となっている。



【雇用関連集計】

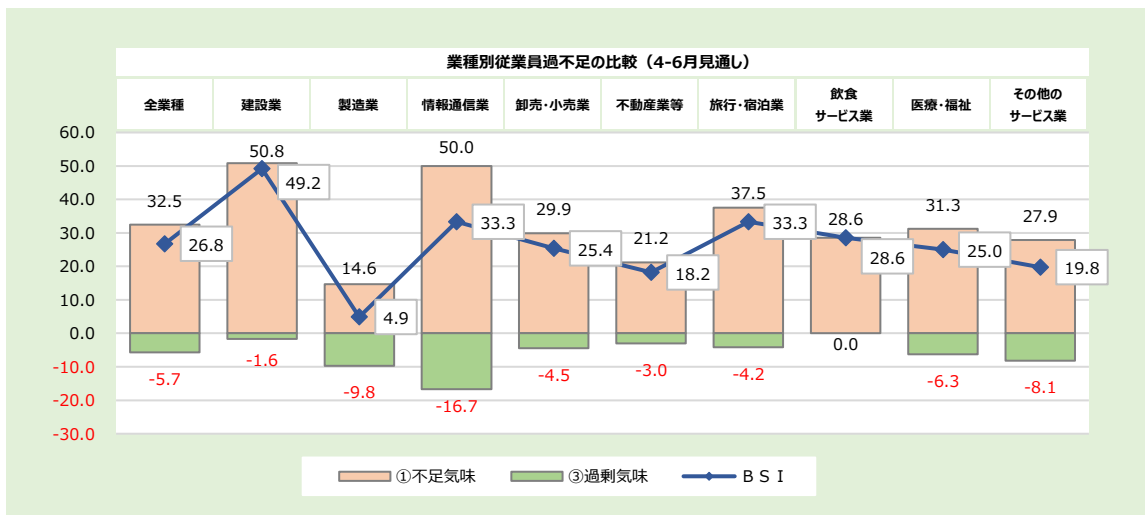
■ 1-3月期の従業員数(2021年10-12月比較) **全体** **従業員数実績**

- 1-3月期の従業員BSIは23.6で「不足気味」超となっている。
- 全体として「不足」超で、特に建設業と情報通信業で不足幅が大きくなっている。



■ 4-6月期の従業員数見通し(1-3月比較) **全体** **従業員数見通し**

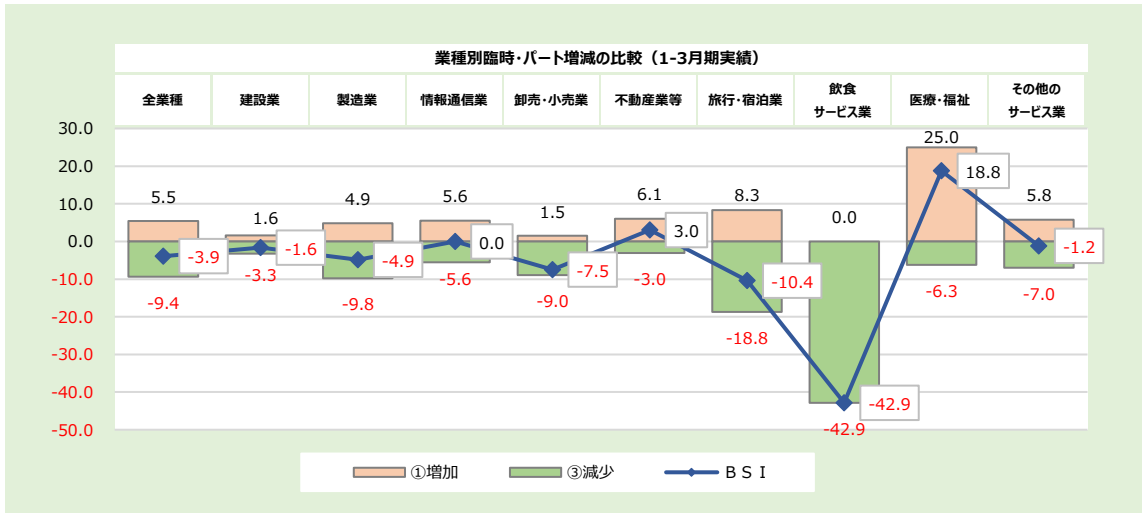
- 4-6月期の従業員の見通しBSIは26.8で、「不足」超となっている。
- 全体として「不足」超となっている中、建設業、情報通信業、旅行宿泊業などで不足幅が大きくなっている。





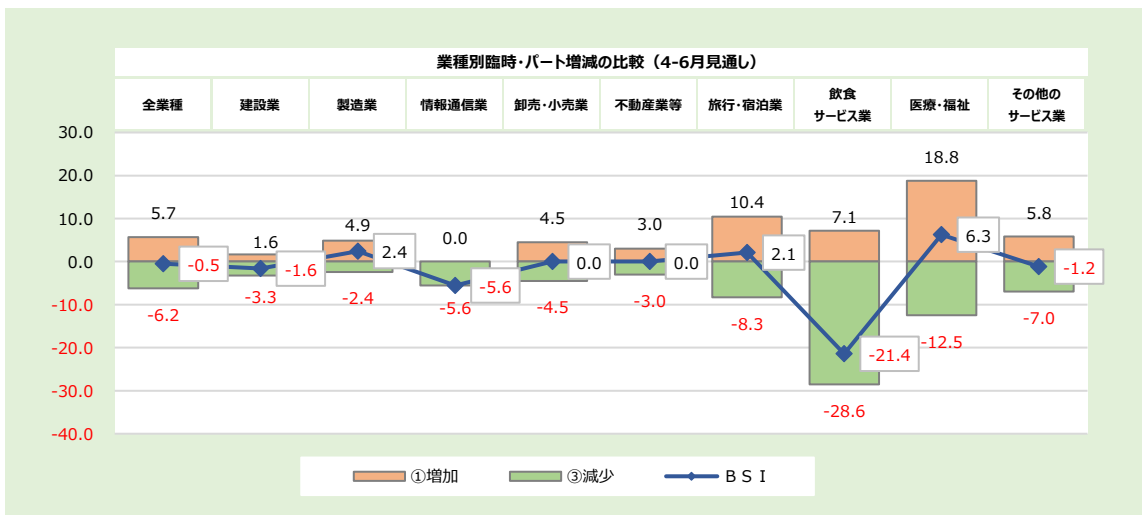
■ 1-3月期の臨時・パート数(2021年10-12月比較) **全体** **臨時・パート実績**

- 1-3月期の臨時・パートのBSIは-3.9で「減少」超となっている。
- 特に飲食サービス業で大きく「減少」超となっている。
- 医療・福祉で大きく「増加」超となっている。



■ 4-6月期の臨時・パート数見通し(1-3月比較) **全体** **臨時・パート見通し**

- 4-6月期の臨時・パートの見通しBSIは-0.5で、若干「減少」超となっている。
- 飲食サービス業で大きく「減少」超となっている。
- 医療・福祉では「増加」超となっている。



主要業種別・項目別 BSI 一覧表

■全体BSI

時期	2020年		2021年				2022年	
	10-12月期	1-3月期	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	1-3月期	4-6月期
	実績	実績	実績	実績	実績	(見通し)	実績	(見通し)
景況BSI	3.5	-35.8	-31.4	-25.0	12.7	10.0	-23.1	4.7
売上高	5.7	-35.8	-28.0	-21.0	18.4	14.4	-21.0	5.7
経常利益	-5.7	-36.7	-34.5	-27.8	5.2	7.5	-30.1	-4.2
商品・サービスの販売価格	-1.5	-4.6	-5.8	-2.0	8.5	11.7	8.8	14.8
原材料等の仕入れ価格	13.9	11.2	16.1	23.0	41.0	33.8	45.7	45.7
生産・販売などの設備	4.5	-3.7	0.7	0.8	6.2	6.2	1.8	4.7
従業員数	20.1	9.2	6.5	11.8	28.6	29.1	23.6	26.8
うち臨時・パート	-3.0	-6.2	-1.8	-2.3	-1.5	-0.2	-3.9	-0.5
県内需要(売上)	2.0	-31.9	-26.2	-20.3	20.9	15.4	-18.7	4.2
県外需要(売上)	7.9	-25.7	-19.1	-12.0	10.9	9.0	-12.7	9.4
海外需要(売上)	-6.9	-10.3	-8.5	-7.3	-2.7	-1.7	-5.2	-1.6

■建設業BSI

時期	2020年		2021年				2022年	
	10-12月期	1-3月期	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	1-3月期	4-6月期
	実績	実績	実績	実績	実績	(見通し)	実績	(見通し)
景況BSI	-19.6	-25.7	-47.7	-28.8	-9.6	0.0	13.1	-21.3
売上高	-3.6	-22.9	-46.2	-13.6	5.5	12.3	13.1	-24.6
経常利益	-12.5	-24.3	-50.8	-23.7	-8.2	2.7	-3.3	-36.1
商品・サービスの販売価格	-1.8	0.0	-10.8	-1.7	6.8	9.6	23.0	13.1
原材料等の仕入れ価格	21.4	27.1	29.2	37.3	46.6	46.6	57.4	57.4
生産・販売などの設備	7.1	7.1	4.6	5.1	11.0	9.6	13.1	13.1
従業員数	46.4	37.1	29.2	10.2	39.7	38.4	52.5	49.2
うち臨時・パート	1.8	-4.3	0.0	-5.1	4.1	1.4	-1.6	-1.6
県内需要(売上)	-12.5	-28.6	-41.5	-16.9	1.4	11.0	4.9	-18.0
県外需要(売上)	1.8	-2.9	-9.2	-6.8	-6.8	-4.1	3.3	3.3
海外需要(売上)	0.0	-2.9	-3.1	-1.7	-1.4	-1.4	0.0	0.0

■製造業BSI

時期	2020年		2021年				2022年	
	10-12月期	1-3月期	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	1-3月期	4-6月期
	実績	実績	実績	実績	実績	(見通し)	実績	(見通し)
景況BSI	31.7	-39.5	-12.2	-22.7	11.8	-14.7	-36.6	7.3
売上高	39.0	-44.2	-14.6	-22.7	23.5	-11.8	-31.7	17.1
経常利益	24.4	-41.9	-17.1	-34.1	14.7	-17.6	-41.5	0.0
商品・サービスの販売価格	2.4	-4.7	-2.4	0.0	2.9	8.8	9.8	26.8
原材料等の仕入れ価格	22.0	16.3	29.3	36.4	55.9	52.9	63.4	68.3
生産・販売などの設備	12.2	-4.7	0.0	-4.5	0.0	0.0	4.9	4.9
従業員数	17.1	0.0	-2.4	0.0	8.8	8.8	9.8	4.9
うち臨時・パート	-4.9	-7.0	-9.8	2.3	0.0	-2.9	-4.9	2.4
県内需要(売上)	31.7	-46.5	-17.1	-22.7	11.8	-5.9	-39.0	14.6
県外需要(売上)	12.2	-20.9	-7.3	-6.8	35.3	2.9	-19.5	24.4
海外需要(売上)	2.4	-9.3	-4.9	2.3	2.9	-2.9	-7.3	2.4

■情報通信業BSI

時期	2020年		2021年				2022年	
	10-12月期	1-3月期	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	1-3月期	4-6月期
	実績	実績	実績	実績	実績	(見通し)	実績	(見通し)
景況BSI	0.0	5.6	-5.6	-15.8	4.8	23.8	0.0	-16.7
売上高	0.0	11.1	-11.1	-10.5	9.5	33.3	0.0	-5.6
経常利益	-7.1	16.7	-16.7	-15.8	-9.5	19.0	5.6	0.0
商品・サービスの販売価格	-7.1	0.0	5.6	-5.3	4.8	4.8	5.6	5.6
原材料等の仕入れ価格	-14.3	0.0	11.1	0.0	4.8	4.8	11.1	16.7
生産・販売などの設備	7.1	0.0	5.6	0.0	14.3	14.3	5.6	11.1
従業員数	42.9	33.3	33.3	21.1	28.6	47.6	38.9	33.3
うち臨時・パート	7.1	0.0	-5.6	5.3	4.8	4.8	0.0	-5.6
県内需要(売上)	14.3	11.1	0.0	5.3	9.5	23.8	-11.1	-5.6
県外需要(売上)	-7.1	-11.1	-16.7	10.5	14.3	28.6	16.7	0.0
海外需要(売上)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6

■卸売・小売業BSI

時期	2020年		2021年				2022年	
	10-12月期	1-3月期	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	1-3月期	4-6月期
	実績	実績	実績	実績	実績	(見通し)	実績	(見通し)
景況BSI	-5.1	-35.1	-28.1	-37.0	11.7	22.1	-22.4	7.5
売上高	-2.6	-36.5	-23.6	-34.6	10.4	24.7	-20.9	1.5
経常利益	-15.4	-37.8	-27.0	-32.1	3.9	22.1	-38.8	-7.5
商品・サービスの販売価格	6.4	12.2	6.7	9.9	27.3	20.8	31.3	35.8
原材料等の仕入れ価格	20.5	20.3	23.6	34.6	50.6	33.8	65.7	62.7
生産・販売などの設備	3.8	-5.4	3.4	4.9	9.1	7.8	4.5	4.5
従業員数	21.8	10.8	5.6	16.0	22.1	23.4	25.4	25.4
うち臨時・パート	-2.6	-8.1	2.2	-2.5	1.3	1.3	-7.5	0.0
県内需要(売上)	0.0	-36.5	-22.5	-35.8	20.8	24.7	-11.9	-6.0
県外需要(売上)	5.1	-21.6	-13.5	-8.6	11.7	13.0	-14.9	-1.5
海外需要(売上)	-5.1	-6.8	-7.9	-4.9	-1.3	-5.2	-6.0	-1.5

■不動産業等BSI

時期	2020年		2021年				2022年	
	10-12月期	1-3月期	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	1-3月期	4-6月期
	実績	実績	実績	実績	実績	(見通し)	実績	(見通し)
景況BSI	-24.2	3.1	-11.6	-6.7	-15.6	9.4	6.1	24.2
売上高	-24.2	0.0	-14.0	3.3	-9.4	21.9	-6.1	21.2
経常利益	-27.3	-6.3	-18.6	-6.7	-31.3	15.6	-6.1	15.2
商品・サービスの販売価格	-15.2	-3.1	-4.7	-3.3	0.0	9.4	9.1	6.1
原材料等の仕入れ価格	0.0	6.3	4.7	16.7	12.5	18.8	15.2	12.1
生産・販売などの設備	0.0	0.0	2.3	-3.3	0.0	0.0	0.0	0.0
従業員数	6.1	15.6	14.0	16.7	6.3	12.5	12.1	18.2
うち臨時・パート	3.0	0.0	0.0	-6.7	0.0	-3.1	3.0	0.0
県内需要(売上)	-12.1	-3.1	-11.6	-3.3	-6.3	25.0	-6.1	27.3
県外需要(売上)	0.0	-6.3	-14.0	-3.3	12.5	18.8	3.0	12.1
海外需要(売上)	-3.0	6.3	2.3	-3.3	0.0	6.3	0.0	0.0

■旅行・宿泊業BSI

時期	2020年		2021年				2022年	
	10-12月期	1-3月期	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	1-3月期	4-6月期
	実績	実績	実績	実績	実績	(見通し)	実績	(見通し)
景況BSI	42.2	-68.4	-44.2	-25.0	44.1	11.8	-41.7	22.9
売上高	42.2	-66.7	-30.8	-27.5	41.2	0.0	-41.7	20.8
経常利益	26.7	-70.2	-48.1	-42.5	35.3	0.0	-41.7	12.5
商品・サービスの販売価格	-11.1	-35.1	-32.7	-20.0	0.0	14.7	-22.9	6.3
原材料等の仕入れ価格	11.1	-1.8	1.9	7.5	32.4	32.4	37.5	33.3
生産・販売などの設備	-2.2	-17.5	-13.5	-5.0	5.9	8.8	-12.5	-4.2
従業員数	-17.8	-33.3	-32.7	-15.0	32.4	26.5	12.5	33.3
うち臨時・パート	-8.9	-24.6	-9.6	-12.5	-17.6	-11.8	-10.4	2.1
県内需要(売上)	15.6	-45.6	-32.7	-27.5	70.6	26.5	-33.3	12.5
県外需要(売上)	35.6	-68.4	-40.4	-37.5	23.5	26.5	-41.7	20.8
海外需要(売上)	-22.2	-29.8	-26.9	-20.0	-5.9	-5.9	-12.5	-8.3

■飲食サービス業BSI

時期	2020年		2021年				2022年	
	10-12月期	1-3月期	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	1-3月期	4-6月期
	実績	実績	実績	実績	実績	(見通し)	実績	(見通し)
景況BSI	-11.8	-66.7	-88.9	-41.2	57.9	10.5	-71.4	21.4
売上高	-41.2	-71.4	-100.0	-52.9	47.4	21.1	-57.1	21.4
経常利益	-58.8	-76.2	-100.0	-64.7	15.8	10.5	-71.4	-7.1
商品・サービスの販売価格	0.0	-19.0	0.0	-11.8	-5.3	10.5	-7.1	28.6
原材料等の仕入れ価格	23.5	-4.8	16.7	5.9	84.2	63.2	42.9	57.1
生産・販売などの設備	5.9	-9.5	0.0	0.0	0.0	5.3	0.0	0.0
従業員数	11.8	0.0	-16.7	-17.6	47.4	42.1	14.3	28.6
うち臨時・パート	-17.6	-23.8	-16.7	-5.9	-26.3	-15.8	-42.9	-21.4
県内需要(売上)	-17.6	-57.1	-83.3	-52.9	47.4	15.8	-57.1	21.4
県外需要(売上)	-29.4	-76.2	-72.2	-47.1	21.1	10.5	-42.9	21.4
海外需要(売上)	-35.3	-57.1	-44.4	-52.9	-31.6	-5.3	-35.7	-7.1

■医療・福祉BSI

時期	2020年	2021年					2022年	
	10-12月期	1-3月期	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	1-3月期	4-6月期
	実績	実績	実績	実績	実績	(見通し)	実績	(見通し)
景況BSI	-5.3	-44.4	-18.8	-4.8	-4.3	-4.3	-43.8	25.0
売上高	-21.1	-50.0	-12.5	4.8	8.7	-4.3	-43.8	18.8
経常利益	-36.8	-38.9	-43.8	-14.3	0.0	-13.0	-50.0	6.3
商品・サービスの販売価格	-10.5	0.0	-6.3	0.0	4.3	4.3	0.0	0.0
原材料等の仕入れ価格	36.8	22.2	18.8	9.5	26.1	26.1	37.5	50.0
生産・販売などの設備	5.3	0.0	6.3	4.8	0.0	0.0	0.0	6.3
従業員数	36.8	22.2	6.3	33.3	43.5	34.8	25.0	25.0
うち臨時・パート	-15.8	0.0	12.5	-14.3	17.4	8.7	18.8	6.3
県内需要(売上)	-5.3	-38.9	-12.5	-4.8	0.0	0.0	-37.5	6.3
県外需要(売上)	-10.5	0.0	0.0	-4.8	-8.7	-8.7	-6.3	0.0
海外需要(売上)	0.0	0.0	0.0	-4.8	0.0	0.0	0.0	0.0

■その他のサービス業BSI

時期	2020年	2021年					2022年	
	10-12月期	1-3月期	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	1-3月期	4-6月期
	実績	実績	実績	実績	実績	(見通し)	実績	(見通し)
景況BSI	4.4	-35.7	-26.8	-18.8	26.1	15.9	-36.0	-1.2
売上高	6.6	-34.7	-20.6	-15.6	33.0	18.2	-27.9	7.0
経常利益	-1.1	-34.7	-24.7	-15.6	17.0	9.1	-36.0	-1.2
商品・サービスの販売価格	1.1	-3.1	-4.1	0.0	6.8	9.1	3.5	4.7
原材料等の仕入れ価格	4.4	4.1	6.2	14.1	38.6	23.9	38.4	36.0
生産・販売などの設備	4.4	-3.1	1.0	-1.6	5.7	4.5	-1.2	4.7
従業員数	23.1	10.2	12.4	23.4	30.7	31.8	16.3	19.8
うち臨時・パート	-3.3	3.1	2.1	7.8	-4.5	2.3	-1.2	-1.2
県内需要(売上)	-3.3	-26.5	-18.6	-6.3	33.0	12.5	-18.6	7.0
県外需要(売上)	11.0	-25.5	-18.6	-9.4	12.5	6.8	-10.5	8.1
海外需要(売上)	-8.8	-7.1	-6.2	-6.3	-2.3	0.0	-2.3	-2.3

—— 本資料のご利用に際して ——

- ・ 本資料は弊社の著作物であり、著作権法により保護されております。著作権法の定めに従い、引用する際には、必ず出所・株式会社海邦総研と明記してください。
- ・ 本資料は、弊社HP(<http://www.kaiho-ri.jp/>)においても公表しております。
- ・ 本調査に関する問い合わせは、弊社・地域経済調査部・瀬川、当銘までご連絡ください。

TEL:098-869-8724 E-mail:sonshu\_segawa@kaiho-ri.jp